

# あらかしの森<sup>も</sup>の林<sup>り</sup>通信

4月号



● 平成20年度施政方針

● 平成20年度 由布市予算

● まちづくりスタッフの異動

# 「地域自治を大切にしたい住み良き日本一のまち」の実現に向けて



由布市長 首藤 奉文  
(平成20年第1回議会  
定例会での施政方針)

## 平成20年度施政方針の概要

新生由布市が誕生して、早いもので2年4カ月が経過いたしました。この間、私は「融和・協働・発展」を新しいまちづくりの基本理念と位置付け、機会あるごとに住民の方々に理解を求めてまいりました。

その成果として、融和では自治委員会や消防団を始めとする各種団体の一本化が着実に進み、市民の一体感が醸成されてきていることを大変うれしく思っているところでございます。

協働につきましても、由布市の厳しい財政状況を真に理解していただき、補助金の削減等にご協力をいただいております。ことや、プレ国体では、花いっぱい運動やボランティア活動など市民上げてご協力を賜りました。また、各地域でNPO法人が立ち上げられ、元氣な由布市づくりのために側面からご協力をいただいております。協働の精神は着

実に実を結ぶ方向で進んでいると思っております。

発展は市民の皆さんの中で、さらに融和と協働の精神が培われることと、取り組んでいます。財政基盤の確立を基に総合計画の実施計画を着実に進めることにより必然的に叶うものであると考えています。今年を発展に向けた1年目と捉え、全力で取り組んで参りたいと思っております。

平成20年度の予算編成では後世代に負担を先送りしないために、財政健全化の一里塚として、経済財政改革の基本方針で示された歳入歳出の一体改革を確実に実施することを発表しています。しかしながら、地方では景気回復の兆しは依然として不透明感が続く厳しい状況の中、由布市一般会計当初予算の編成では、国民体育大会の開催により約1億8千万円の一般財源を必要としたことや給食センター建設などにより、昨年に引き続き約2億円の財政調整基金繰入金を計上しなければ調整できない、厳しい予算編成を強いられましたが、私も就任して後半に臨みまいただきました貴重なご意見をできるものから政策に反映していくなど、誠心誠意努力してま

いる所存でございます。

社会情勢はいまだに混沌とし、大変厳しい状況であります。こうした時であるからこそ、しっかりと地に足を付け急激な変化への対応を見誤らず、市の将来に確かな展望を持ちながら、市民の皆さん一人ひとりが、その将来に「夢・希望」が持て、この由布市に生まれ育ったことに誇りと自信を持っていただける、そんな由布市を実現する市政を力強く推進します。

まず、第1点目は**「行財政改革プランを着実に実施していくこと」**であります。平成20年度一般会計当初予算編成では行革プランを着実に実行してきたことにより、経常経費を中心に一定の効果を上げていますが、一方で高齢者人口の増加により扶助費が増加。また、国保・介護・後期高齢者医療などの特別会計繰出金が大幅に増えるなど大変厳しい状況にあることから、行財政改革の一層の推進と自主財源の確保に努めます。

2点目は**「チャレンジ！おおいだ国体」の成功を掲げたい**と思います。由布市におきましては挟間地域でゴルフ少年男子、アーチェリー、庄内地域ではライフル射撃、湯布院地域ではラ

グビー少年男子、柔剣道が開催されます。大会には日本全国から選手や監督などで約2千人、その他競技観戦に多くの来場者があるものと予想しています。由布市には全国ブランドになっています「ゆふいん温泉」もあり、関係者の関心度も高い開催地であろうと思います。由布市が関係者の思い出の地となりましますよう「市民の熱意と英知を集し、素朴な中にも真心のこもった由布市らしい魅力ある大会」を目指し「市民総参加による大会」、「簡素で効率的な運営」、「由布市の豊かな自然や文化を全国に発信」、「市民スポーツとして親しむ環境づくり」など4つの目標を定め、「チャレンジ！おおいだ国体」の成功に全力を傾注してまいります。

3点目は**「保健・福祉の充実」**を掲げたいと思います。

まず、全国的な少子化現象に危機感を抱くなかで、由布市としても子育て対策をより極め細やかに進めていく環境づくりが大切であるとの考えから、新たに子育て支援課を設置します。

次に、「高齢者見守り支援事業」でございます。由布市内には70歳以上の独居老人が1,060人生活されており、健康面

などで日々不安な生活を送られているものと推察しています。このため、老人クラブ会員の皆様が毎月2、3回を目途として安全確認のための声かけ訪問をする新たな取り組みに対し支援を行い、安らぎと安全安心、そして夢を与えられる事業にしていきたいと考えています。

次に「児童クラブ設置および施設新築事業」でございます。低学年児童を中心に放課後、安心できる健全な遊び場や集団生活の場を提供することにより、児童の健全育成が図られるよう、現在市内に9カ所の放課後児童クラブがあります。新たに塚原児童クラブの創設を支援する一方、谷児童クラブの施設を新築します。この事業におきましては、引き続き必要に応じて整備していく考えであります。

続きまして、菌周病対策でございますが、本年は60歳の市民を限定にした「菌周菌科検診委託事業」を立ち上げ、菌周病予防に努めてまいります。

4点目は**産業の振興**でございます。由布市の農業は稲作が中心であります。価格の低迷や担い手不足、また高齢化などにより大変厳しい環境にあります。これらの対策として、農地の集積や認定農業者、地域営農集団、法人化等への育成支援を行うなど、省力化や効率化を押し進め

る生産性の高い農業振興を推進してまいります。また、今、食の安全と安心に強い関心が注がれています。おいしさや栄養、値段といったこともさることながら、何よりも安心して食べられるものでなければなりません。そのためには、生産者の顔が見える農業の確立が必要と考えており、研究していきたいと考えています。

次に、これまで由布市の農業を支えていただいております、さわやか農協と湯布院町農協が県内の16JAと共に、平成20年6月1日に大分県農業協同組合として設立することが決定しました。合併後も由布市の農業振興のために、農業者に迷惑のかわることのないように合併まで残された期間、市も両農協と情報を密にしてまいります。

また、4月から豊後中央家畜市場が廃止となります。由布市は玖珠市場と豊後大野市場への出荷となり、2分割という状況が発生しましたが、この2市場化により由布市の畜産振興が後退しないよう十分な指導を行ってまいります。

観光面では他地域との情報交換や体験研修などを通じて、観光客増につなげるため「**観光交流事業**」を重点に取り組んでまいります。また、商工関係におきましては「中小企業利子補給

補助金制度」の周知に努め、安定した経営が持続できるよう措置してまいります。

5点目は本庁舎方式を目指すための取り組みでございます。本庁舎方式につきましては合併協定書の中で「将来的には行政の効率化の観点から本庁舎方式を目指すものとする」と明記されており、また「由布市行財政改革推進会議」からも早急に本所機能を一本化すべきであるとの答申に加え、今後、さらに行政組織の効率化を図っていくためには、できるだけ早い時期に本庁舎方式に移行すべきであります。本年度、中立的な立場にある部外の有識者による「庁舎方式検討委員会」を立ち上げ、さまざまな角度からの議論をいただく中で一つの方向性を示していただく計画であります。この提案書に基づき、市議会への説明と住民説明会を開催し、ご意見をいただく中で調整すべき事項は修正を加えながら、本庁舎方式移行に向けての取り組みを進めたいと考えています。

このほかに、本年から外国との交流を行うなかで、文化や農産物交流を目指す取り組みを始めたいと考えています。また、現施設の稼働が限界にきております「給食センター」の建設着手の年であります。建設されま

もたちの健全な食生活を実現するとともに、安全安心な給食を配食し環境にも配慮するよう設計段階から慎重な取り組みを行ってまいります。次に、由布高校存続につきましても市民とともに、存続に向け努力してまいります。また、昨年国道210号が国の直轄管理となりましたが、いよいよ本年度から維持補修から脱した抜本的な取り組みが開始されます。国道210号の改良工事につきましては、用地関係をはじめ由布市としても全面的な協力体制を整えてまいりますと考えていますし、市民生活や社会経済活動を支える最も根幹的な社会資本であります市道等の整備につきましても緊急性の高いものから順次、実施してまいります。

そしてまた、教育、環境、都市計画、景観、企業誘致関連など数多くの行政課題の解決に向けて、誠心誠意取り組んでまいります。

平成20年度の市政運営にあたりまして、基本的な方針ならびに主要施策の一端について申し上げます。上げましたが、究極は由布市総合計画のタイトルでもございます「**地域自治を大切にしたい住み良き日本一**のまち」実現にあります。このことを胸に強く刻み、由布市の発展のために全力を上げる所存でございます。

森光副市長の退任に伴い、3月の由布市議会定例会において、秋吉洋一氏が由布市副市長の選任で同意され、4月1日付けで由布市副市長に就任しました。任期は4年間です。



就任あいさつ

副市長

秋吉 洋一

副市長就任にあたりまして、市民の皆様方に一言ご挨拶を申し上げます。

平成17年10月に旧3町が合併して、早いもので2年半が過ぎました。この間、市では行財政改革プランの策定をはじめ、総合計画、防災計画、交通計画など市の緊急課題や目指すべき方向性、更には市民の安全・安心対策などに取り組んでまいりました。また、一方でコミュニティバスの運行や市の基本理念であります「融和・協働・発展」を推進させるための施策として、住民自らが地域づくりを推進する力を養成する「地域再生事業」などを展開しています。

しかしながら、由布市では少子高齢化対策や企業誘致、社会資本の整備など数多くの課題が山積みしており、一歩も立ち止まることのできない状況であると認識していますので、気持ちを新たに「市民のために貢献できる職員」をモットーに首藤市長の補佐役として、また市民の皆様方の期待に応えられますよう、微力ではございますが精いっぱい任務を遂行してまいります。

終わりに、市民の皆様方のご支援を心からお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。



退任あいさつ

前副市長

森光 秀行

私は、平成17年12月から由布市の助役及び副市長を勤めさせていただきましたが、去る3月末日をもって退任をいたしました。2年4カ月間の勤務でございましたが、市民の皆様には公私共に大変お世話になり、誠にありがとうございました。新生由布市の基盤づくりの大切な時期に、首藤奉文市長のもと、皆様のご理解とご協力を頂きながら、市政運営という重要な仕事に直接関わることができました。このことを、深く感謝申し上げます。

4月に大分県職員に復職しましたが、由布市での貴重な経験を今後に生かしますとともに、また別な立場から、由布市を応援させていただきます。由布市には、多様な人材が沢山いらっしゃいますし、人の情も厚く、地域の魅力、地域の潜在能力は大変大きいと私は思っています。今後、由布市において、地域の産業振興は勿論のこと、人や地域が元気に輝くまちづくりが着実に進められ、由布市が発展していくことを願っています。

最後に、由布市民の皆様のお一層のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、お礼の言葉といたします。

寄付・寄贈のお礼

由布市に次のとおりご寄付をいただきました。市の浄財として有効に活用させていただきます。ありがとうございます。(2月・3月分)。

〔個人〕

- 熊谷保茂様 2,000,000円
- 松浦節夫様 10,000円

〔団体等〕

- 湯布院青少年ボランティア・サポートセンター 10,661円
- 挟間ライオンズクラブ様 500,000円



▲湯布院青少年ボランティア・サポートセンター

# 予算書から見るまちづくり

## 平成20年度当初予算が決まりました

由布市の平成20年度当初予算が、このほど開かれた平成20年第1回市議会定例会で審議・議決され成立しました。当初予算はこれから1年間でいくら収入があつて、そのお金でどんな事業をするかを決めたものです。その内容についてお知らせします。

市の予算は、大きく「一般会計」「特別会計」「事業会計」の三つに分かれています。簡単に言うと、一般会計は市の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計で、特別会計で計上される以外のすべての経費を処理する会計のことをいいます。特別会計は国民健康保険や介護保険など特定の事業を定めて、保険料などの収入で支出を賄うもので、由布市には八つの特別会計があります。事業会計は収益がある事業を行うもので、由布市には水道事業があります。各会計の予算額は、次の一覧表をご覧ください。

### 問い合わせ

財政課 財政係

☎097-582-1111 内線216

### 各会計別

(単位：千円 %)

会 計	H20当初予算	H19当初予算	増 減	増減比	
一般会計	14,694,842	14,043,000	651,842	4.6	
特別会計	国民健康保険特別会計	4,170,504	3,822,066	348,438	9.1
	老人保健特別会計	445,358	4,855,042	△ 4,409,684	△ 90.8
	介護保険特別会計	2,963,509	2,893,913	69,596	2.4
	簡易水道特別会計	244,018	241,117	2,901	1.2
	公共下水道事業会計	14,253	17,188	△ 2,935	△ 17.1
	農業集落排水事業特別会計	119,439	111,813	7,626	6.8
	健康温泉館特別会計	136,249	133,225	3,024	2.3
	後期高齢者医療特別会計	399,217		399,217	皆増
事業会計	水道事業会計 (合計)	747,863	772,735	△ 24,872	△ 3.2

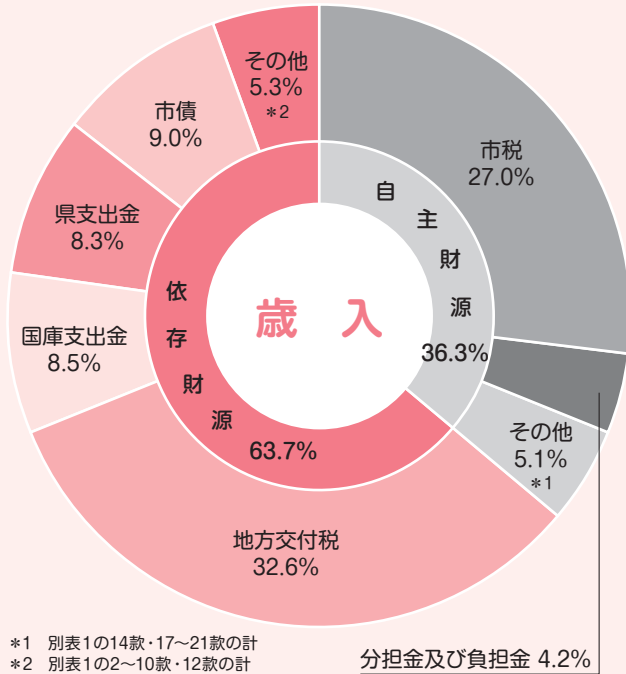


一般会計

皆さんの生活に関係の深い一般会計予算は、前年度当初予算より651,842千円多い14,694,842千円。率では4.6%の増となっています。

増額となった要因は、大規模事業の給食センター建設事業費や地元開催される国民体育大会関係経費などの計上によるものです。

予算の編成にあたっては、市の基本理念「融和」、「協働」、「発展」を念頭に置きながら、行財政改革プランに沿った歳出削減に努める一方で、高齢者の見守り支援事業や小学校の特別支援教育支援員の全校配置、放課後児童クラブの充実、母子保健の妊婦検診の公費負担の拡充、図書館機能を高めるための図書館オンライン化事業など市民ニーズに対応した新規、拡充の予算を盛り込みました。



\*1 別表1の14款・17～21款の計  
\*2 別表1の2～10款・12款の計

表1 一般会計当初予算 <歳入>

(単位: 千円 %)

款	H20当初予算	H19当初予算	増減額	増減率
1. 市税	3,965,613	3,919,520	46,093	1.2
2. 地方譲与税	252,406	245,261	7,145	2.9
3. 利子割交付金	19,411	8,212	11,199	136.4
4. 配当割交付金	10,997	7,529	3,468	46.1
5. 株式等譲渡所得割交付金	5,177	5,687	△ 510	△ 9.0
6. 地方消費税交付金	340,118	354,616	△ 14,498	△ 4.1
7. ゴルフ場利用税交付金	37,231	37,103	128	0.3
8. 自動車取得税交付金	82,804	83,930	△ 1,126	△ 1.3
9. 国有提供施設等所在市町村交付金	13,807	11,885	1,922	16.2
10. 地方特例交付金	16,295	25,086	△ 8,791	△ 35.0
11. 地方交付税	4,789,538	4,780,627	8,911	0.2
内普通交付税	4,414,238	4,405,327	8,911	0.2
内特別交付税	375,300	375,300	0	0.0
12. 交通安全対策特別交付金	4,673	5,193	△ 520	△ 10.0
13. 分担金及び負担金	610,984	617,313	△ 6,329	△ 1.0
14. 使用料及び手数料	255,077	258,335	△ 3,258	△ 1.3
15. 国庫支出金	1,254,934	1,370,278	△ 115,344	△ 8.4
16. 県支出金	1,212,715	890,912	321,803	36.1
17. 財産収入	11,848	13,954	△ 2,106	△ 15.1
18. 寄附金	1	1	0	0.0
19. 繰入金	219,820	214,497	5,323	2.5
内財調基金	200,769	205,805	△ 5,036	△ 2.4
20. 繰越金	150,000	150,000	0	0.0
21. 諸収入	115,306	131,461	△ 16,155	△ 12.3
22. 市債	1,326,087	911,600	414,487	45.5
合計	14,694,842	14,043,000	651,842	4.6

歳入

歳入予算については表1を見てください。対前年度当初比較の増額の主なものは地方税、県支出金、地方債となっています。県支出金は国民体育大会関係補助金161,501千円と医療制度の改正による後期高齢者医療保険の負担金89,750千円の計上により大きく増となっています。地方債の増額は給食センター建設に伴う起債404,600千円が増の要因です。減額の主なものは、地方消費税交付金、国庫支出金、諸収入

となっています。国庫支出金は防衛民生安定事業が前年度で完了したためです。諸収入は受託事業の減によるものです。また、財源不足に対する財政調整基金からの繰入は前年度とほぼ同額の200,769千円となっています。また、家計の貯金にあたる財政調整基金と減債基金の当初予算措置後の現在高は合わせて741,896千円、一方借入金の高は16,579,881千円となっています。

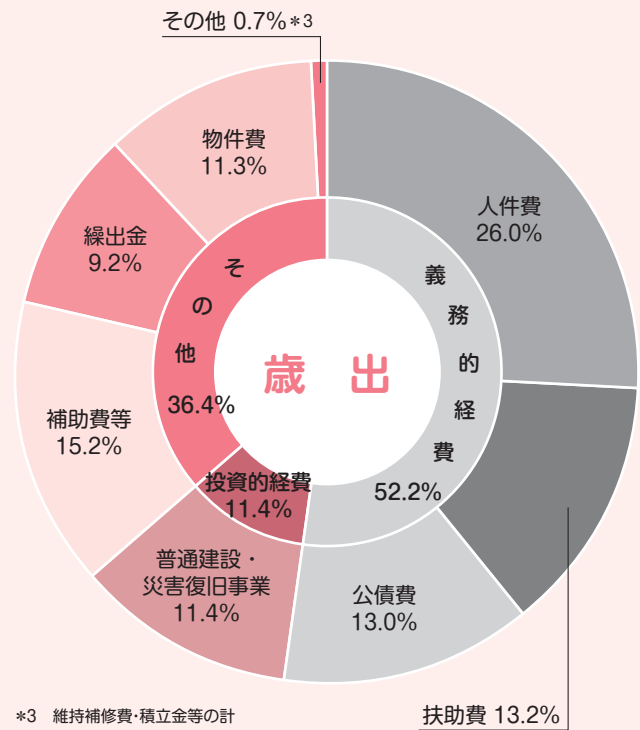


表2 一般会計当初予算 <歳出性質別>

(単位:千円 %)

款	H20当初予算	H19当初予算	増減	増減比
人件費	3,823,239	4,015,706	△ 192,467	△ 4.8
物件費	1,653,203	1,731,141	△ 77,938	△ 4.5
維持補修費	77,027	79,217	△ 2,190	△ 2.8
扶助費	1,939,586	2,227,757	△ 288,171	△ 12.9
補助費等	2,229,886	1,323,776	906,110	68.4
普通建設事業	1,673,152	1,055,623	617,529	58.5
内補助	518,247	473,206	45,041	9.5
内単独	1,154,905	582,417	572,488	98.3
災害復旧事業費	4,030	4,030	0	0.0
公債費	1,915,873	2,015,680	△ 99,807	△ 5.0
積立金	159	125	34	27.2
投資及び出資金	2,300	0	2,300	皆増
貸付金	1,000	61,000	△ 60,000	△ 98.4
繰出金	1,355,387	1,508,945	△ 153,558	△ 10.2
予備費	20,000	20,000	0	0.0
合計	14,694,842	14,043,000	651,842	4.6

表3 一般会計当初予算 <歳出目的別>

(単位:千円 %)

款	H20当初予算	H19当初予算	増減	増減比
議会費	197,414	188,399	9,015	4.8
総務費	1,999,303	2,310,793	△ 311,490	△ 13.5
民生費	4,465,527	4,305,976	159,551	3.7
衛生費	1,451,587	1,472,792	△ 21,205	△ 1.4
労働費	6,000	6,904	△ 904	△ 13.1
農林水産業費	783,260	759,966	23,294	3.1
商工費	131,221	132,483	△ 1,262	△ 1.0
土木費	902,022	931,438	△ 29,416	△ 3.2
消防費	718,250	668,661	49,589	7.4
教育費	2,096,563	1,222,973	873,590	71.4
災害復旧費	4,030	4,030	0	0.0
公債費	1,915,929	2,015,736	△ 99,807	△ 5.0
諸支出金	3,736	2,849	887	31.1
予備費	20,000	20,000	0	0.0
合計	14,694,842	14,043,000	651,842	4.6

歳出については、表2を見てください。対前年度当初比較の増額の主なものは、補助費等、普通建設事業となっております。大幅な増となった補助費等は国民体育大会実行委員会補助金252,140千円と医療制度の改正による後期高齢者医療給付金負担金370,480千円を計上したため、また、制度の変更に伴い障がい福祉事業283,476千円が従来の扶助費から移行させたことによるものです。普通建設事業は給食セン

歳出

ター建設事業450,200千円などが計上されたためです。減額の主なものは、人件費、物件費、扶助費、公債費、貸付金、繰出金です。人件費は退職者不補充と退職・採用の新陳代謝が要因、扶助費は障がい者福祉事業が補助費等へと移行させたためです。公債費は借入の償還完了、繰出金は制度改正による老人保健特別会計繰出金が236,431千円減になったためです。

目的別の主な使い道

目的別一覧は7ページの表3を見てください。

目的別の主な事業は次のとおりです。  
(単位：千円)

# 日本一のまち」の実現に向けて

## 衛生費

- 住民検診委託料 **33,074**
- 小型合併処理浄化槽設置補助金 **50,280**  
(一般家庭用浄化槽140基分です)
- 乳幼児医療費助成事業 **60,000**  
(就学時までの医療費の助成です)
- 妊婦検診(5回)委託料 **8,232**  
(前年度途中から3回から5回に拡充)
- 農業集落排水事業特別会計繰出金 **90,263**
- 健康温泉館事業特別会計繰出金 **110,189**
- 簡易水道特別会計繰出金 **84,213**
- 上水道特別会計繰出金 **46,185**
- 環境衛生組合負担金 **591,541**  
(由布大分環境衛生組合に対する負担金です)
- 高齢者インフルエンザ予防接種委託 **10,450**  
(65歳以上の約5,500人に対する助成です)



## 総務費

- 由布コミュニティ事業費 **3,690**  
(住民主体の地域づくりを3カ年サポートする事業です)
- コミュニティバス運行事業費 **39,877**
- YUFUチャレンジ定住促進事業費 **810**  
(U・J・Iターン推進のための情報収集をする事業です)
- 住宅・土地統計調査事業費 **2,837**
- 固定資産土地評価支援業務委託料 **37,046**  
(評価替えに係る標準宅地鑑定等の経費です)
- 市有温泉源代替掘削事業(2泉源) **58,280**



## 農林水産業費

- ブランドを育む園芸産地整備事業補助金 **6,650**  
(規模拡大によるハウス整備等に対する補助金です)
- 中山間地域等直接支払対策交付金事業費 **257,402**  
(44集落、18個別協定に対する交付金です)
- 農地・水環境保全向上対策交付金 **11,325**  
(農地や水路等集落環境整備活動に対する交付金です)
- 集落営農組織育成対策補助金 **11,000**  
(集落等が営農組織の育成と強化を図るための事業補助です)
- 市場再編に伴う助成金 **600**《新規》  
(家畜市場再編による出荷経費助成です)
- 低コスト肉用牛地域活性化事業補助金 **20,428**  
(肉用牛増頭による畜舎整備等に対する補助金です)
- 森林整備地域活動支援事業補助金 **14,031**  
(作業路等整備に対する補助金、対象面積は約2,806haです)
- 椎茸種駒助成事業補助金 **1,600**《新規》
- 林道大分中部線舗装事業費 **19,470**



## 民生費

- 地域支え合い事業補助金 **18,000**  
(生きがいデイサービス、外出支援・生活支援・配食の各サービスの補助です)
- 高齢者見守り支援事業補助金 **1,900**《新規》  
(高齢者相互の見守り活動を行う老人クラブへ事業補助します)
- 由布市社会福祉協議会補助金 **42,653**
- 長寿敬老祝品 **6,000**  
(喜寿・米寿・百歳の皆さん675人に支給されます)
- 身体障がい者福祉券 **13,915**  
(2,783人に支給されます)
- 児童館委託事業 **20,768**  
(市内2カ所の児童館運営費です)
- 放課後児童健全育成事業 **30,224**  
(各地域に設置されている小学低学年対象の放課後児童クラブの経費です)
- 児童クラブ施設整備事業 **5,200**《新規》  
(谷地区に設置されている放課後児童クラブの施設整備です)
- 延長保育促進事業費 **25,301**  
(市内の保育規模ごとに開所時間延長保育等を行う経費です)
- 介護保険特別会計繰出金 **419,902**
- 国民健康保険特別会計繰出金 **430,342**
- 老人保健特別会計繰出金 **36,100**
- 後期高齢者医療特別会計繰出金 **122,469**
- 後期高齢者療養給付費負担金 **370,480**《新規》  
(老人保健制度の改正による療養費の市負担分です)



## 商工費

- 各観光協会補助金 **10,014**  
(市内5団体に対する補助金です)
- 商工会補助金 **11,641**  
(各町商工会補助金です)
- 由布市祭り事業補助金 **12,400**







## 市役所の組織が 変わりました

行政サービスの充実と確実な提供を前提とした効率的な行政組織にするため、4月1日付けで組織の改編を行いました。

### 挟間庁舎

#### ●都市・景観推進課

「都市・景観室」を「都市・景観推進課」に改め、建設課にあった都市計画係の業務を移行しました。

### 庄内庁舎

#### ●総務課

秘書広聴係を新設しました。

#### ●総合政策課

企業誘致係を新設し、広報広聴係と統計係が広報統計係に改められました。

#### ●防災安全課

「防災危機管理室」を「防災安全課」に改めました。

#### ●行財政改革推進課

「行財政改革室」を「行財政改革推進課」に改めました。

#### ●国体推進課

「国体推進室」を「国体推進課」に改めました。

### 湯布院庁舎

#### ●保険課

後期高齢者医療係を新設しました。

#### ●健康増進課

保険課にあった介護保険係の業務を移行し、各保健センターも管轄しました。

#### ●子育て支援課

子育て支援に関する事業実施体制を充実させるため、「子育て支援課」を新設しました。

#### ●教育総務課

教育委員会部局に、総括業務を担当する「教育総務課」を新設しました。

# 「地域自治を 大切にしたい住み良さ

## 土木費

- 市道の維持管理費 98,045
- 市道新設改良事業費 558,409  
(14路線の改良事業、うち新規は東行田代線、瀬口中尾宗寿寺線、庄内駅中測線です)
- 県道改良負担金 38,250
- 都市景観対策事業費 4,305
- 一般住宅耐震診断・改修補助金 2,080  
(昭和56年5月31日以前に着工された木造戸建て住宅に対する補助金です)
- 公共下水道事業特別会計繰出金 13,573



## 消防費

- 消防施設費 50,907《新規》  
(常備消防の水槽付消防自動車と非常備消防の消防車各1台の購入費です)
- 防災ハザードマップ作成事業費 7,000《新規》  
(浸水想定地図を作成し、全戸に配布する事業です)



## 教育費

- 学校統廃合施設整備計画設計業務委託料 5,513《新規》
- 校舎耐震診断業務委託料 13,265  
(年次的に実施、本年は3校分です)
- 小学校臨時教諭等配置事業賃金 67,159  
(臨時教諭、校務員、図書司書、特別支援員配置の経費です)
- 小中学校校英語指導事業費 18,272
- スクールバス運行業務委託 23,726
- 由布川幼稚園改修設計委託料 8,150
- 小中学校施設整備事業費 40,488
- 学校給食センター建設事業費 450,200
- 庄内公民館駐車場整備事業 6,500
- 図書館オンライン化事業費 19,699《新規》
- 放課後子どもプラン事業費 12,781  
(小学校区で子どもの健全育成と総合的な放課後の安全確保を図る事業です)
- 人工芝競技場周辺整備事業費 68,014  
(トイレ、倉庫設置と競技場周辺の整備経費です)
- 国民体育大会事業費 341,978  
(開催に伴う実行委員会運営補助金、会場整備等の経費です)



由布市の異動したまちづくりスタッフとファイヤーマンを紹介します。

# 由布市職員・消防職員人事異動

4月1日付、( )は旧職

## 議事事務局

▽局長(農政課長)野上安一▽主任(福祉対策課主任)北崎英梨

## 総務部

▽部長(庄内振興局長)大久保眞

## 総務課

▽課長(国体推進室長)工藤浩二  
▽課長補佐(総合政策課長補佐)秋吉孝治▽主幹兼秘書広聴係長(行財政改革室主幹)一尾和史▽総務係長(主査)佐藤重喜▽主査(挾間地域振興課主査)伊藤字▽主任(議会事務局主任)生野陽子▽主任(庄内公民館主任)尾野千春  
▽主事補(新採用)伊藤裕乃

## 総合政策課

▽課長(挾間地域振興課長)島津義信▽主幹兼企画調整係長兼企業誘致係長(湯布院地域振興課主幹兼係長)溝口隆信▽主幹兼地域振興係長(保険課主幹)衛藤公治▽主幹兼広報統計係長(主幹兼係長)須藤啓司▽情報推進係長(庄内地域振興課係長)一法師良市▽主査(総務課主査)坂本

## 実穂

## 財政課

▽課長(契約管理課長)長谷川澄男▽主幹兼財政係長(総務課主幹)御手洗祐次▽主事補(新採用)雨宮輝明

## 税務課

▽課長(保険課長)飯倉敏雄▽主幹(挾間地域振興課主幹兼係長)工藤仁徳▽市民税係長(農政課係長)大嶋陽一▽主査(財政課主査)米津康広

## 収納課

▽主幹(湯布院地域振興課主幹兼係長)右田英三▽主事(新採用)河野貴載

## 市民課

▽課長(福祉対策課長補佐)佐藤鈴江▽課長補佐(生涯学習課長補佐)日野正彦▽主幹兼市民係長(学校教育課主幹)田嶋国広

## 入権同和对策課

▽課長(商工観光課長補佐)衛藤秀人

## 防災安全課

▽主幹兼防災係長(湯布院地域振興課主幹兼係長)近藤健▽主幹兼交通防犯係長(環境課主幹

兼係長)後藤純治

## 行財政改革推進課

▽主査(会計課主査)宮辺信行

## 国体推進課

▽課長(国体推進室長補佐)佐藤式男▽主査(庄内地域振興課主査)渡邊隆司▽主査(挾間地域振興課主査)佐藤雄三▽主査(寿楽苑主査)江戸陽▽主査(学校教育課主査)利光貴之

## 健康福祉事務所

▽所長(福祉対策課長)立川照夫

## 福祉対策課

▽課長(人権同和对策課長)加藤康男▽課長補佐(会計課長補佐)角上盛司▽課長補佐(保険課主幹兼係長)麻生岳登志▽主幹兼福祉係長(係長)生野浩一▽障害福祉係長(総合政策課係長)工藤由美▽主査(総務課主査)在津典良▽主査(主任)足立明弘

## 子育て支援課

▽課長(挾間地域振興課長補佐)宮崎直美▽課長補佐兼母子保健係長(福祉対策課長補佐)後藤恵一▽子育て支援係長(福祉対策係長)工藤晋哉▽主査(福祉対策課主査)河野桐子▽主査(福祉対策課主任)土師勇治

## 健康増進課

▽課長(由布大分環境衛生組合事務局長)秋吉敏雄▽課長補佐(保険課長補佐)衛藤義夫▽課長

補佐兼包括支援センター事務局

長(課長補佐)土師卓造▽健康温

泉館長(学校教育課長補佐)嶋末

公雄▽課長補佐(地域包括支援

センター主幹)後藤瑞穂▽主幹

(総合政策課主幹)松田伸夫▽主

幹(保険課主幹)鶴原章二▽介護

保険係長(保険課係長)佐藤幸洋

▽保健予防第一係長(庄内地域

振興課係長)馬見塚美由紀▽主

査(挾間地域振興課主査)工藤秀

紀▽主任保健師(地域包括支援

センター)木本誠実▽主任保健

師(庄内地域振興課主任保健師)

柴田玲子▽矢野ゆう子(地域包

括支援センター)▽主任保健師

(挾間地域振興課主任保健師)田

邊眞由美▽主査(保険課主任)片

桐直英▽主任保健師(挾間地域

振興課保健師)浅雄加奈子▽保

健師(新採用)森山幸恵

## 保険課

▽課長(健康温泉館長)佐藤和利  
▽主幹(防災危機管理室主幹兼係長)曾根崎秀一▽国保年金第一係長(挾間地域振興課係長)河野克幸▽国保年金第二係長(福祉対策課係長)後藤睦文▽後期高齢者医療係長(後期高齢者医療広域連合)坂本猛芳▽主査(主任)佐藤忠文

## 西庄内保育所

▽所長(挾間公民館長)江藤恵美子▽次長(主幹)古野礼子

【寿楽苑】

▽主幹(小松寮主幹)工藤智子▽  
総務係長(小松寮係長)花宮宏城  
▽指導係長(小松寮主査)日野純  
子

【小松寮】

▽寮長(福祉対策課長補佐)工藤  
眞一▽次長(総務課長補佐)佐藤  
忠由▽次長(寿楽苑主幹兼係長)  
土師泰子▽主幹兼指導第一係長  
(寿楽苑係長)日野典子

環境商工観光部

▽部長(商工観光課長)吉野宗男

【環境課】

▽課長(課長補佐)溝口博則▽課  
長補佐(主幹兼係長)松山忠憲▽  
主幹兼環境対策係長(市民課主  
幹兼係長)森山徳章▽主査(湯布  
院地域振興課主査)佐藤有一▽  
主任(挾間公民館主任)阿部大信

【商工観光課】

▽課長(課長補佐)服平志朗▽課  
長補佐(国体推進室主幹)加藤勝  
美▽主幹兼観光係長(財政課主  
幹兼係長)梅尾英俊▽主査(挾間  
公民館主査)生野敏博

産業建設部

▽部長(建設課長)荻孝良

【契約管理課】

▽課長(課長補佐)渡辺定▽課長  
補佐(主幹兼係長)佐藤剛夫▽主  
幹兼財産管理係長(総合政策課

主幹兼係長)安部悦三▽主査(総  
務課主査)松本知行

【農政課】

▽課長(湯布院地域振興課長)河  
野隆義▽主幹(収納課主幹)衛藤  
純司▽農政企画係長(庄内地域  
振興課係長)首藤啓治▽畜産第  
二係長(庄内地域振興課主査)佐  
藤栄治▽主査(主任)長田康宏▽  
主事(新採用)高瀬要

【建設課】

▽課長(湯布院公民館長)佐藤省  
一▽主査(主任)二宮悦郎▽主査  
(主任)安部潔徳▽主任(湯布院  
地域振興課主任)衛藤優也▽主  
事(新採用)花田温子

【都市・景観推進課】

▽都市計画係長(建設課係長)後  
藤和敏▽主査(建設課主査)矢野  
克則

【水道課】

▽主幹(庄内地域振興課主幹)田  
邊祐次▽主査(建設課主査)秦野  
一成

挾間振興局

【挾間地域振興課】

▽課長(環境課長)平野直人▽課  
長補佐(生涯学習課長補佐)大石  
文雄▽課長補佐(庄内地域振興  
課主幹兼係長)安部千鶴子▽主  
幹兼総務係長(庄内地域振興課  
主幹)一法師恵樹▽主幹兼市民  
窓口係長(係長)佐藤一洋▽保険

係長(税務課係長)大久保暁▽福  
祉対策係長(主査)後藤昌代▽主  
査(議事事務局主査)長田瑞穂

庄内振興局

▽局長(庄内地域振興課長)川野  
雄二

【庄内地域振興課】

▽課長(市民課長)井正弘▽課長  
補佐(小松寮次長)菅正則▽主幹  
(税務課主幹)佐藤久生▽主幹  
(湯布院地域振興課主幹兼係長)  
加藤裕三▽主幹兼保険係長(収  
納課係長)大野利武▽主幹兼商  
工環境係長(係長)衛藤誠治▽主  
幹兼福祉対策係長(保険課係長)  
佐藤厚一▽総務係長(挾間地域  
振興課係長)日野正美▽農林係  
長(農政課主査)土屋安廣▽主査  
(保険課主査)小俣功▽主任(水  
道課主任)松尾匡浩▽主事(新採  
用)奥健二郎

湯布院振興局

▽局長(健康増進課長)太田光一

【湯布院地域振興課】

▽課長(生涯学習課長補佐)古長  
雅典▽課長補佐兼出納係長(湯  
布院公民館主幹)小野直子▽主  
幹兼建設係長(水道課主幹)大嶋  
幹宏▽主幹兼総務係長(税務課  
主幹)安部文弘▽まちづくり推  
進係長(農政課係長)古長誠之▽  
主任(建設課主任)河野竜一▽主

事(新採用)梅木庸平

会計課

▽会計管理者(財政課長)米野啓  
治▽課長補佐(税務課長補佐)生  
野博文▽主事(新採用)角田淑美

農業委員会

▽局長(生涯学習課長)甲斐裕一  
▽次長(農政課長補佐)小野道幸

選挙管理委員会

▽主査(福祉対策課主査)赤木知  
人

教育委員会

▽教育次長(学校教育課長)高田  
英一

【学校教育課】

▽課長(参事)秋篠義隆▽課長補  
佐(湯布院地域振興課長補佐)足  
利良温▽課長補佐(主幹)矢羽田  
讓▽主査(選挙管理委員会主査)  
安部正徳▽主任(生涯学習課主  
任)藤原和久

●幼稚園

▽湯平幼稚園課長補佐(生涯学  
習課長補佐)緒方啓子▽挾間幼  
稚園課長補佐(阿南幼稚園課長  
補佐)後藤アイ子▽挾間幼稚園  
主幹(石城幼稚園主幹)清水久美  
子▽挾間幼稚園主幹(西庄内幼  
稚園主幹)佐伯邦子▽由布院幼  
稚園主幹(阿南幼稚園主幹)後藤

稚子▽阿南幼稚園主幹(由布川幼稚園主幹)前谷希美▽由布川幼稚園主幹(由布院幼稚園主幹)小野智恵子▽由布院幼稚園主任教諭(挾間幼稚園主任教諭)猪野典子▽塚原幼稚園主任教諭(湯平幼稚園主任教諭)佐藤真記▽石城幼稚園教諭(挾間幼稚園教諭)三ヶ田真理

【教育総務課】

▽課長(学校教育課長補佐)河野眞一▽課長補佐兼総務係長(商工観光課主幹)平井俊文▽学校施設係長(学校教育課係長)岡公憲▽主査(学校教育課主査)一野英実▽主任(庄内地域振興課主任)鶴岡達也▽主任(建設課主任)小野裕美子▽主事(新採用)秋吉政宏

【生涯学習課】

▽課長(総合政策課長)二宮正男▽主幹(湯布院公民館主幹)生野隆司▽主幹兼社会体育係長(防災危機管理室主幹兼係長)溝口信一▽主幹(農政課主幹)高田英▽主幹(収納課係長)酒井孔明▽スポーツセンター係長(健康温泉館主査)加藤毅▽主査(大分地域介護認定審査会)山田尚志

●湯布院公民館

▽館長(学校教育課補佐)江藤実子▽主幹(生涯学習課係長)佐藤公教▽公民館第二係長(主査)富川賢治

●挾間公民館

▽館長(挾間地域振興課長補佐)岩坂和芳▽主査(契約管理課主査)井原和裕

●庄内公民館

▽館長(副館長)佐藤ハツヨ▽主幹(学校教育課係長)田代浩樹▽主幹兼総務係長(係長)伊勢戸隆司

派遣・出向

▽由布大分環境衛生組合事務局長(庄内地域振興課長補佐)房前四男美▽地域包括支援センター(健康増進課係長)武田恭子▽大分市介護認定審査会(保険課主任)上村健治▽後期高齢者医療広域連合(保険課主任)太田和章

退職者 3月31日付

▽(議会事務局局長)二ノ宮健治▽(総務部長)小野明生▽(健康福祉事務所長)今井干城▽(環境商工観光部長)佐藤純史▽(産業建設部長)篠田安則▽(湯布院振興局長)佐藤純一▽(会計管理者)大久保富隆▽(教育委員会次長)後藤哲三▽(税務課長)野中正則▽(小松寮長)佐藤吉人▽(西庄内保育所長)三重裕裕次▽(農業委員会局長)立川忠実▽(庄内公民館長)生野利雄▽(市民課長補佐)佐藤英子▽(環境課長補佐)田辺量一▽(庄内地域振興課長

補佐)二宮順子▽(庄内地域振興課長補佐)坂本眞由美▽(西庄内保育所次長)大久保千鶴子▽(農業委員会次長)土屋富子▽(由布院幼稚園参事)河野英子▽(庄内地域振興課主査)梅田こづえ▽(生涯学習課主査)菅宣子

消防本部

▽消防本部消防長職務代理者(総務課長)浦田政秀▽総務課長(課長補佐)平松十四生▽予防課長(課長補佐)杉丸勝樹▽警防課長(課長補佐)土屋秀信▽警防課主幹(消防署係長)高橋康弘▽予防係長(湯布院主査)佐藤政也▽総務課主任(消防署主任)平松幸三▽警防課主任(消防署主任)望月修平▽(新採用)新納尚幸▽(新採用)田代博識▽(新採用)麻生智裕▽(新採用)河合合詩

【消防署】

▽署長(庄内副署長)松村勝美▽第一消防係主幹(庄内主幹)首藤美紀博▽第一消防係主幹兼予防係長(警防課主幹)後藤計二▽第二消防係主幹兼予防係長(消防署予防係長)大野陽三▽第一消防係長(消防署救急係長)小野貴宏▽第一庶務係長(庄内主査)都甲洋康▽第二消防係長(消防署救急係長)江戸高善▽第二庶務係長(消防署主査)佐藤尚也▽主任(湯布院主事)佐藤啓▽主任

(庄内主任)佐藤一起

【庄内出張所】

▽副所長(主幹)首藤英二郎▽副所長(湯布院分隊長)佐藤次雄▽第一消防係主幹兼警防係長(消防署主幹)佐藤克文▽第二消防係主幹(湯布院主幹)川野英宣▽第二消防係主幹兼予防係長(消防署副分隊長)市川信一▽第二消防係主幹兼庶務係長(湯布院主幹)大久保篤▽主査(湯布院主任)佐藤詔唯▽主任(湯布院主任)佐藤憲一▽主任(消防署主任)油布健太郎

【湯布院出張所】

▽副所長(庄内分隊長)立川伸幸▽第一消防係主幹兼庶務係長(庄内主幹)土屋雅孝▽第一消防係主幹兼予防係長(庄内主幹)宮本秀明▽第二消防係主幹(消防署分隊長)園田立生▽第二消防係主幹兼予防係長(湯布院主幹)日野忠博▽第二消防係主幹兼警防係長(庄内主幹)佐藤幹夫▽第一消防係長(主査)古長清治▽第二庶務係長(消防署救急係長)工藤純一

退職者 3月31日付

▽(消防本部消防長)二宮幸人▽(消防本部次長兼消防署長)河野達雄▽(警防課長兼予防課長)工藤順三

**盛況!アーチェリー体験コーナー**

▼しっかり狙って!

はさま未来館まつりが3月8日と9日の両日、盛大に開かれました。

チャレンジ!おおいた国体成功のため、大分県アーチェリー協会がこの機会に国体をPR。挟間会場で行われるアーチェリー競技の体験コーナーが開設されました。



**チャレンジ! おおいた国体だより**

チャレンジ!おおいた国体をPRする歓迎広告塔が3地域に出現しました。



**由布市の炬火名を募集します!**  
◆ホームページもご覧ください。



【過去の炬火名】

姫路市「世界へ遺す百鷲の火」  
秋田市「とどけ・わか杉へやよいの火」

※採用作品の著作権等一切の権利は由布市実行委員会に帰属します。

【応募先】

チャレンジ!おおいた国体

由布市実行委員会

〒879-1549 8

由布市庄内町柿原302番地

由布市国体推進課

**☎097-582-1111**

(内線307)

FAX 097-582-2311

[kokutai@city.yufu.oita.jp](mailto:kokutai@city.yufu.oita.jp)

「炬火」とはたいまつのごとで、オリンピックの聖火にあたります。チャレンジ!おおいた国体由布市実行委員会では、由布市で採火する炬火の名称を募集します。

採火は8月に行う予定です。

採火された火は、9月に県内各市町村の炬火を一つにまとめ、国体と障害者スポーツ大会の開会式で炬火台に点火されます。

**募集期間**◆4月10日(木)～5月12日(月)

**ボランティア再募集**

国体で、全国から由布市を訪れる選手監督や競技関係者のおもてなしや競技会の補助、国体を盛り上げるための花づくり・清掃活動・PR等のイベントのお手伝い等をしていただきます。主な活動内容は、以下のとおりです。なお、活動は無報酬でお願いします。

**【申込資格】**

16歳以上の方(高校生含む)で、由布市内在住、在学、在勤の方で個人または団体。ただし、高校生については保護者の同意書

が必要になります。

**① 申込方法**

申込用紙に記入し、チャレンジ!おおいた国体由布市実行委員会に提出してください。順次説明会を開きます。

※申込用紙は各地域振興課にあります。また、チャレンジ!おおいた国体由布市実行委員会ホームページからダウンロードできます。

**② 競技会場におけるボランティア**

**○運営ボランティア**

〈受付・案内、交通誘導、接待、

**③ 市民運動ボランティア**

コスモス植栽やプランター花育成管理・市内清掃活動などをしていただきます。

※期間は4月から国体終了までです。

※応募締め切りは4月30日(水)です。



～霊峰由布と並び立つ鶴見の山を近く見て～

# さようなら石城西部小学校



3月31日で閉校した由布市立石城西部小学校。  
卒業生2178人分の思い出とともに、地域に愛された99年の長い歴史を振り返ります。

## 閉校記念式

石城西部小学校は、3月末をもって閉校することが決定いたしました。これは、複式学級の解消を目的とする「由布市立小学校規模適正化推進計画」に合致するものです。

3月16日には閉校記念式典が同校の講堂で行われました。式典を前にステージでは、「ふるさと」を混声コーラス隊と一緒に在校生の6人と参加者らが一緒に合唱。また、児童が同校を卒業した中学生と一緒に「荒城の月」を合奏しました。続いて、母校での思い出を50首ごとにつづった在校生による手作りの「石西かるた」を発表するなど、



▲思い出をカルタで紹介

式典前のアトラクションは大いに盛り上がりました。閉校式典では、小松良子校長が

宮教育長に校旗を返納。最後に、校庭で「蛍の光」と「仰げば尊し」を全員で大合唱しました。



▲思い出を胸に校歌を合唱

る小学校へ残し伝え、これまで以上に石西小を愛してください」と式辞。続く来賓あいさつでは首藤市長が「子どもたちを中心に考えて検討を重ねた結果、今回閉校するに至った経過とその決断を尊重したい。これまで培ってきた絆を大切に頑張り続けてください」とあいさつしました。また、在校生6人全員で一年間の思い出を語り、お世話になった先生方をはじめ、地域の皆さんに感謝の気持ちを述べました。そして全員で校歌を合唱し、小松校長と児童代表が二



▲あいさつをする子どもたち

「この学校の素晴らしさ」ここで学んだ思い出を、それぞれ進学す





**由布市立  
石城西部小学校の沿革**

明治15年 5月  
内田学校創立(内成字踊場)  
明治25年12月  
内成尋常小学校と改称  
明治41年 5月  
現在地の田代781番地へ移転  
新校舎落成 開校  
昭和16年 4月  
国民学校令施行による  
石城川村立内成国民学校と改称  
昭和22年 4月  
石城川村立内成小学校と改称  
昭和29年10月  
町村合併による  
挟間村立内成小学校と改称  
昭和32年 4月  
町村合併による  
挟間町立石城西部小学校と改称  
平成17年10月  
市町村合併による  
由布市立石城西部小学校と改称  
平成20年 3月  
学校統廃合による  
由布市立石城西部小学校閉校

**子どものことを一番に考えて**

地域では、過疎が進んで児童が激減し、5年前に「石城西部小学校明日を考える会」を立ち上げ、「いつか子どもたちの声が聞こえる石西小を」を目標に、地域の方々の意見を聞くなど様々な取り組みをして参りましたが、何よりも子どもたちのことを一番に考え「閉校」という苦渋の選択をしました。今回、残念ながら地域の人たちに愛され守られてきた石西小はなくなりませんが、明るく楽しい「子どもたちの未来」に変えられるよう、親としてこれからも支えていきたいと思えます。



**甲斐 敦さん**  
PTA会長  
閉校行事実行委員長

**母校への名残にかえて**

石城西部小学校の閉校にあたり、地元を代表してごあいさつを申し上げます。開校以来、99年もの永い歴史ある本校も、このたび閉校に至ったことは誠に残念です。思えば、私も昭和13年の卒業生であり、当時は120人以上もの在校生がいました。戦中戦後とやがて時代が変わり、いよいよ閉校する時には6人まで減少。校舎の今後の活用については、地元を含めて協議し、ぜひ記念碑とともに母校の名残を後世に残していただきたいと望んでおります。地域の皆さんの温かいご支援を引き続き宜しくお願い申し上げます。



**甲斐 信雄さん**  
石城西部小学校区  
地域代表

～閉校記念行事～  
**最後の授業**

閉校記念式前日の3月15日、閉校記念行事の一環として、石城西部小学校に縁のある方を先生を迎え「最後の授業」が同校で行われました。

当日は、在校生6人をはじめ、父兄や地元から約30人が参加。同校PTAの役員で学校評議員の平野国高さんが進行を担当しました。



▲先生、今日はよろしくお願ひします。

最初の先生は、同校の41代目の校長を務めた宮崎恭司先生。全員で「起立」「礼」「着席」をして、早速授業がスタートし

ました。終始和やかな雰囲気包まれ、参加者たちは当時の昔話に耳を傾けていました。続いて、清永直孝前由布市教育長が、瀕死のニワトリを助けることに尽力した教頭時代の思い出話を中心に、「私が石城西部小学校から学んだこと」と題して授業しました。

また、最後の先生の授業を前

▼99年間織り重なってきた思い出たち



に、急ぎよ、参加者の一人だった第40代校長の佐藤尚信先生が教壇に立つて、授業をすることになってしまった。プニングな一面もありました。そして、いよいよ小松良子校長による授業が始まり、自身の趣味という「機織り」を取り入れ、実際に小松校長が織った石西小カラーの青い布に、出席者全員が思い出を再生紙に記入して貼っていきました。そうして、小松校長の授業タイトルの「みんなが織りなしてきた思い出」が完成しました。

在校生にとっては、いつもとは違う先生の授業を聞くことができ、忘れられない思い出になったことでしょう。



▲小松校長の授業の様子



# 窓口での本人確認が始まります

問い合わせ●市民課(☎097-582-1111) 内線151、152

「戸籍法・住民基本台帳法の一部を改正する法律」が平成20年5月1日から施行されます。これにより、戸籍の証明書等を請求するときは、窓口に来た人の本人確認が必要になります。

## 【本人確認の対象となる証明発行】

住民票の写しや戸籍謄抄本等の発行	窓口に来る人	持ってきていただくもの
	本人または同一世帯員の時	本人確認書類
	第三者の時	第三者の本人確認書類 (請求の具体的な理由の明示が必要です)
代理人の時	本人からの委任状、代理人の本人確認書類	

## 【本人確認の対象となる住民異動届出】

転入届 ・ 転出届 ・ 転居届 ・ 世帯変更届	窓口に来る人	持ってきていただくもの
	本人または同一世帯員の時	本人確認書類
	代理人の時	本人からの委任状、代理人の本人確認書類

## 【本人確認の対象となる戸籍届出】

婚姻届 ・ 離婚届 (協議のみ) ・ 養子縁組届	窓口に来る人	持ってきていただくもの
養子離縁届 (協議のみ) ・ 認知届 ・ 不受理申出	届出人本人の時	本人確認書類
	使者の時	使者の本人確認書類

## ● 制裁の強化

偽りその他の不正な手段によって住民票の写しや戸籍謄抄本等の証明書の交付を受けた者は、刑罰(30万円以下の罰金)が科せられます。

本人確認書類とは、運転免許証、写真付き住民基本台帳カード、パスポート、身障者手帳・健康保険証などです。本人確認書類を何もお持ちでない方は、事前に住民基本台帳カードの取得をおすすめします。

写真付き住基カードは  
運転免許証などと同様に  
公的証明書として利用  
できます



こんなときに便利です

- 住民異動届や戸籍の届出
- 住民票や戸籍謄抄本の発行
- パスポートの発行
- 銀行口座等の新規開設
- 携帯電話・クレジットカード等の契約 など
- 「住基カード」の交付手続き、手数料などについては市民課にお問い合わせください。

## 花いっぱい運動の部 まちづくりコンクール 春の部

庄内花いっぱい運動推進協議会では、会員や市民の皆さんが育てた花壇や花畑、花通りなどを対象にコンクールを開催しています。

### ◆ 応募規程等

【菜の花の部、共同花壇の部、個人花壇の部】  
場所は庄内地域とします。

応募期限は6月30日(月)。

### 【写真コンテストの部】

市内在住者(プロ、アマは問いません)。平成20年3月～6月末の間に、庄内地域の花のある風景を撮影したもので、1人2点以内。四ツ切のカラープリントで写真に限りません。入賞者には、賞品としてほのぼの温泉入浴券を差し上げます。

### ◆ 応募方法

庄内振興局地域振興課に備え付けのコンクール応募用紙に必要事項を記入のうえ、提出してください。応募期限は7月31日(木)。

### ◆ 問い合わせ

庄内振興局地域振興課  
☎097-582-1111  
1 内線113



# 由布コミュニティ(地域の底力)再生事業 モデル地区を募集します

地域のこと、みんなで一緒に 考えてみませんか！

地域内での人と人のつながりが希薄になってきていませんか。とりわけ中山間地域では集落機能を維持することさえ難しくなってきました。連帯感のある、住民の皆さんの笑顔が輝く、地域社会の再構築が求められています。地域づくりの主役は市民の皆さんです。地区の皆さん自身が地区の課題や魅力を点検し、今後の方向性を見出し実践することを目的に「由布コミュニティ(地域の底力)再生事業」を本年度も実施します。下記の要領で実施地区を募集します。地域コミュニティ再構築のキッカケへの場をつくってほしい。



## ●募集地区

挟間・庄内・湯布院地区から新規実施地区を各1地区。1地区の規模は、行政区または小学校区単位とし、原則100〜1,000世帯。



## ●募集 5月16日金

## ●応募方法

総合政策課、各振興局地域振興課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、提出してください。

## ●支援内容

1 地区30万円の助成金を交付

## ●問い合わせ

総合政策課 ☎097-158-2111 内線227

**お詫びと訂正** 市報3月号2ページのフォーラムYUFU文中で、「龍原自治区 森光明自治委員」とありますが、正しくは「龍原むじくくり協議会 森光明会長」です。お詫びして訂正します。

## 国民健康保険被保険者証の色が変わりました

4月1日から使用する国民健康保険被保険者証の色が薄いグリーンとなりました。医療機関などで受診される場合は、必ず新しい被保険者証を提示してください。

なお、次の方は制度がかわるため、被保険者証の有効期限が異なります。

- 75歳になる方には誕生日前日までとなっています。75歳以降は「後期高齢者医療」の被保険者となります。
- 退職者被保険者(本人)が65歳となる場合、誕生月の月末(1日生まれの方は前月末)まで有効の被保険者証を送付しています。誕生月以降は被扶養者を含め一般の被保険者証にかかわりますので、改めて送付します。

### 問い合わせ

保険課国保係 ☎0977-84-3111 内線364)

## 芸術文化短期大学と相互協力協定を締結

由布市と公立大学法人「大分県立芸術文化短期大学」の相互協力協定調印式が3月24日、関係者20人ほどが出席し同大学で行われました。

これまでも芸術や情報教育などの分野で協力関係にあった両者の連携をさらに深めるため、協定を結ぶこととなりました。首藤市長は「由布市の芸術や文化をさらに発展させていきたい」とあいさつ。利光理事長も「文化によるまちおこしを行っている由布市に協力できることは名誉なこと。子どもたちが元気になるように協力していきたい」と述べました。今後は、芸術文化の振興や情報化、学校教育・生涯学習の振興など7項目で連携して、諸課題の解決を図っていくこととなります。



▲協定書に調印後握手を交わす首藤市長と県立芸術文化短期大学の利光功理事長

# 検診のお知らせ

問い合わせ●健康増進課（☎0977-84-3111）

※健診機関・場所・日程については、各世帯へ回覧でお知らせします。

## ●受診時の注意事項

- ・40歳以上の方は、「受診券」と「健康保険証」が必要となります。  
※忘れた場合は、健診を受けることができませんのでご注意ください。
- ・健康診査は、年度内に一人1回となります。  
重複して受診した場合や対象者でないのに受診した場合は、市から本人に費用を請求します。
- ・受診券は、各保険者から送付されます。受診券は大切に保管してください。
- ・由布市から転出したり、保険資格がなくなると、受診券は使用できません。
- ・受診対象外となった場合には、受診券を由布市へ返却してください。
- ・65歳以上の方（要介護者・要支援者を除く）には、市から『介護予防健診受診券（基本チェックリスト）』が送付されますので、鉛筆で斜線を入れて、各健診場所にお持ちください。
- ・生活保護を受給されている方は、市から送付された受診券を健診会場にお持ちください。



## ●75歳になる方（昭和8年4月1日生～昭和9年3月31日生は、①と②のどちらかを選択）

	①誕生日前に受診を希望する方	②誕生日以降に受診を希望する方
機関・場所	地区での健診、または 市内指定医療機関(期間は5月～9月) ※どちらかを選択	地区での健診 市内指定医療機関(期間は5月～21年3月) 後期高齢者医療広域連合指定医療機関(期間は5月～21年3月) ※いずれかを選択
送付物	受診券の送付なし 介護予防健診受診券(基本チェックリスト)	受診券 (75歳誕生日の前月に後期高齢者医療広域連合から送付あり) 介護予防健診受診券(基本チェックリスト)
検診料	特定健診 1,000円	無料
持ってくる物	検診料、健康保険証 介護予防健診受診券(基本チェックリスト)	健康保険証、受診券 介護予防健診受診券(基本チェックリスト)

## ●75歳以上の方（対象年齢の基準日：平成21年3月31日）

機関・場所	地区での健診・市内指定医療機関(期間は5月～21年3月)・後期高齢者医療広域連合指定医療機関(期間は5月～21年3月) ※いずれかを選択
送付物	受診券(後期高齢者医療広域連合から送付あり)、介護予防健診受診券(基本チェックリスト)
検診料	無料
持ってくる物	健康保険証、受診券、介護予防健診受診券(基本チェックリスト)

### ●肺がん（かくたん）検診・大腸がん検診について

容器配布場所…地区の基本健診会場、健康増進課（湯布院庁舎）、挟間健康センター、庄内保健センター  
容器配布期間…5月7日(水)～8月29日(金)まで

●女性のがん検診（乳がん・子宮がん等）については、市報7月号や自治回覧でお知らせします。

# 健康診査・がん

## 特定健康診査・介護予防健診等

### ●検査内容

胸部レントゲン	40歳以上の方は無料(39歳以下は希望者、検診料1,340円)
検査項目	問診・身体計測・腹囲測定(40~74歳の方に行います)・血圧測定・尿検査(タンパク・糖)・血液検査(糖・脂質)・肝機能検査・腎機能(クレアチニン)検査・貧血検査
詳細検査	心電図・眼底検査
肝炎ウイルス検査(HBs・HCV)	<b>【対象者】</b> 今年度40歳になられる方および過去5年間に検査を受けていない方 ※過去に検査を行った方は実施できません。
地区の健診(全額自己)	前立腺がん検査(男性) 検診料2,000円 尿酸検査 検査料130円 尿細胞診 検診料1,000円 ※市内指定医療機関で健診の方は、医療機関にご相談ください。

### ●19歳~39歳になる方(対象年齢の基準日:平成21年3月31日)

機関・場所	地区での健診
検診料	胸部レントゲン撮影 1,340円(希望者)、特定健診 1,000円
持ってくる物	検診料

### ●40歳~64歳になる方

機関・場所	地区での健診、または市内指定医療機関(期間は5月~9月) ※どちらかを選択
送付物	受診券(医療保険者よりの送付あり)
検診料	特定健診 1,000円
持ってくる物	検診料、健康保険証、受診券

### ●65歳~74歳になる方

機関・場所	地区での健診、または市内指定医療機関(期間は5月~9月) ※どちらかを選択
送付物	受診券(医療保険者よりの送付あり)、介護予防健診受診券(基本チェックリスト)
検診料	特定健診 1,000円
持ってくる物	検診料、健康保険証、受診券、介護予防健診受診券(基本チェックリスト)



あなたの年齢で確認をしましょーう

## がん検診

**【実施場所】** 地区の巡回検診(医療機関では実施していません)

検診名	対象者	自己負担	検診頻度	実施方法
胃がん検診	40歳以上	1,000円	1年1回	胃部のレントゲン(バリウムを飲みます)
大腸がん検診		500円		便潜血検査
肺がん(かくたん)検診		700円		かくたん検査

※法的には40歳以上が対象者ですが、19歳以上で希望する方も受けられます。  
※問診票は各がん検診会場にあります。会場で記入をお願いします。

一定の要件を満たすと

# 軽自動車税が減免されます

●対象となる軽自動車  
(バイクを含む)

- ・心身障がい者が所有し、本人自ら運転(または生計を—にする家族が運転)する車両
- ・18歳未満(毎年4月1日現在)
- ・の心身障がい者と生計を共にする家族が所有し、その心身障がい者のために使用する車両

- ・単身で生活する心身障がい者が所有し、当該障がい者と常時介護する者が継続して日常的に運転する車両

●手続きに必要なもの

- ・減免申請書、軽自動車税納付書、印鑑、身障者手帳、運転免許証

●申請書の提出先

- ・庄内庁舎税務課
- ・挾間庁舎地域振興課
- ・湯布院庁舎地域振興課

●対象心身障がい者

- 1 視覚障害1～3級、4級の

- ・聴覚障害2級、3級
- ・平衡機能障害3級
- ・音声機能障害3級(喉頭摘出による場合)
- ・上肢不自由1級、2級の
- 1・2

- ・下肢不自由(ただし、本人が運転の場合、1～6級。生計を一にする者または常時介護する者が運転の場合、1級、2級、3級の1ならびに3～6級までの各級で他の障害を重複する場合は、身体障害者手帳の等級が1級または2級)
- ・体幹不自由(ただし、本人が運転の場合、1～3級、5級。生計を共にする者または常時介護する者が運転の場合、1～3級)
- ・上肢機能障害1級、2級(上肢のみに運動機能障害がある場合を除く)

- ・移動機能障害(ただし、本人が運転の場合、1～6級。生計を一にする者または常時介護する者が運転の場合、1～3級(下肢のみに運動機能障害がある場合を除く)および3～6級までの各級で他の障害を重複する場合は、身体障害者手帳の等級が1級または2級)

- ・心臓機能障害1級、3級
- ・腎臓機能障害1級、3級
- ・呼吸器機能障害1級、3級
- ・ぼうこう、または直腸の機能障害1級、3級
- ・小腸機能障害1級、3級
- ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害1～3級
- ・知的障害A1、A2
- ・精神障害1級

※該当する方は**5月26日(月)までに申請すると減免されます**。なお、減免措置を受けられるのは、自動車税、軽自動車税を通じて、1人につき1台です。

●問い合わせ  
税務課 ☎0977-5821111 内線146・147

**軽自動車税の納税通知書の送付**  
今年度の軽自動車税の納期限は、6月2日(月)です。納税通知書は5月12日(月)に発送します。

## ストーマ装具助成事業の廃止と日常生活用具(ストーマ装具)給付事業自己負担額の見直しについて

ぼうこう、または直腸の機能障がいのある方で、日常生活用具のストーマ(蓄尿袋・蓄便袋)装具の給付を受けている方に対し、自己負担額の半額を助成するストーマ装具助成事業を実施してきました。

平成20年度からはストーマ装具助成事業は廃止し、日常生活用具のストーマ装具の給付決定の際に自己負担額の半額を軽減し、給付を実施していくことになりました。

※ストーマ装具助成事業は廃止となりますが、自己負担額は以前と変わりません。

問い合わせ ●福祉対策課障害福祉係 ☎0977-84-3111 内線319

# おしえて！ 国民年金

平成19年度に  
学生納付特例制度を  
承認された方へ



平成20年3月からターナー  
ウインド方式(事前送付用)で申  
請書を該当者へ送付します

平成20年度も平成19年度と同  
じ学校に在学されている方には、  
「学生納付特例申請書(はがき)」  
が送付されます。必要事項を記  
入して、返送することにより、  
平成20年度(平成20年4月～平  
成21年3月)の学生納付特例の  
申請ができます。

ただし、在学される学校等に  
変更がある方などは、改めて在  
学の事実等についての確認が必  
要であるため、「学生納付特例  
申請書(はがき)」では申請する  
ことができません。

詳しくは市役所国民年金係、  
社会保険事務所で相談くださ  
い。

## 里帰り等で県外で 妊婦健診・乳児健診を 受ける方へ

母子健康手帳を発行する時に  
お渡ししている「妊婦健診・乳  
児健診受診票」ですが、平成20  
年4月1日から大分県・福岡県  
以外での健診についても対象と  
なり、助成されるように変わら  
りました。

この変更により、県外で健診  
を受けた場合は、健診費用を一  
度自己負担していただくことに  
なりますが、各庁舎の窓口で申  
請することにより健診の一部助  
成が受けられます(大分県内で  
健診を受ける場合はこれまでと  
同じです)。県外で受診を予定  
している方は左記までお問い合  
わせください。

### 問い合わせ

◆健康増進課(湯布院)

☎0977-84-3111

◆挟間健康センター

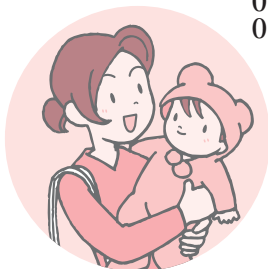
☎097-583-1111

内線2122

◆庄内保健センター

☎097-582-1111

内線500



## 健康カレンダー

挟間

- 4月16日(水) ポリオ予防接種 (14:00 挟間健康センター)
- 4月24日(木) 3歳児健診 (13:30 挟間健康センター)
- 4月30日(水) 10～11カ月児健診 (13:30 挟間健康センター)
- 5月14日(水) 1歳6カ月児健診 (13:15 挟間健康センター)

ちびっこ広場 (9:30～11:30 挟間健康センター)  
4月18日、4月25日  
5月2日、5月9日、5月16日



庄内

- 5月 7日(水) 健康診査 (9:30 大津留小学校)
- 5月 8日(木) 健康診査 (9:30 ほのぼの工芸館)
- 5月 9日(金) 乳児健診 (13:15 庄内保健センター)
- 5月12日(月) 健康診査 (9:30 南庄内小学校)

湯布院

- 4月17日(木) 10～11カ月児健診 (13:00 ゆふいん子育て支援センター)
- 4月22日(火) 4～5カ月児健診 (13:00 湯布院健康管理センター)
- 5月 9日(金) 健康診査 (9:30 畑公民館・13:00 塚原小学校)

## 中学1年生・高校3年生相当年齢の方は、 麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の 定期予防接種を受けてください。

昨年、10～20代を中心とした年齢で麻しんが流行し、  
全国的に多くの学校が休校の処置をとるなど、社会的な問  
題となりました。このため、過去に麻しんの予防接種を1  
回しか受けていない年代に対し、2回目の予防接種を受け  
る機会が設けられました。

### 対象者

- 平成18年～ 第2期…小学校就学前の1年間  
(幼稚園・保育園年長児)  
(平成14年4月2日～平成15年4月1日生)
- 新規 第3期…中学1年生相当年齢の人  
(平成7年4月2日～平成8年4月1日生)
- 新規 第4期…高校3年生相当年齢の人  
(平成2年4月2日～平成3年4月1日生)

※対象者には学校や幼稚園・保育園を通じてお知らせします(高校  
生は個別に通知)。

### 実施期間

平成20年4月～平成21年3月  
(少しでも早い免疫の獲得が望まれることから、可能な限り4月～6  
月の3カ月間で予防接種を受けることがすすめられています)

### 使用ワクチン

麻しんと同時に、風しんの流行予防も目的としているため、  
原則として麻しん風しん混合ワクチン(MR)を接種

問い合わせ◆健康増進課(☎0977-84-3111)

# ユーバス

## 由布市コミュニティバス 運休のお知らせ

中学校行事に伴い臨時のスクールバスを運行するため、次の便は運休します。

- 4月21日(月) シャトルバス全便  
下詰線 (大学病院13:30発)  
湯平線 (健康温泉館前12:45発)
- 4月23日(水) シャトルバス全便  
下詰線 (大学病院12:10発)
- 4月24日(木) シャトルバス全便  
湯平線 (健康温泉館前12:45発)  
酒野線 (大学病院13:25発)
- 4月25日(金) シャトルバス全便  
塚原線 (由布院駅前バスセンター12:50発)
- 5月15日(木) シャトルバス全便  
湯平線 (健康温泉館前12:45発)  
酒野線 (大学病院13:25発)



4月から「挟間庁舎正面玄関前」バス停が、「庁舎南側旧保健センター横」へ移動しました。ユーバスをお待ちになるお客様は、庁舎南側の旧保健センター内「ユーバス待合室」をご利用ください。



● 問い合わせ  
総合政策課 (☎097-582-1111)

## 今月の税

- 固定資産税……………1期分
- 入湯税……………4月期分(3月分)

納期限 4月30日(水)

## 市営特公賃住宅入居者の募集 挟間地域

市営住宅3戸の入居者を募集します。入居資格等の詳細については、電話や窓口、由布市ホームページにてご確認ください。なお、申し込み多数の場合は抽選となります。

受付期限 5月9日(金) ※土日、祝日を除く。

物件名・募集戸数等	市営アウル石城団地1戸(挟間町来鉢)	市営鶴田団地1戸(挟間町挟間) 市営鶴田第二団地1戸(挟間町挟間)
住宅概要	木造2階建て・3LDK (1棟2戸建て)	木造2階建て・4LDK (1棟2戸建て)
家賃	月額46,000円 (敷金138,000円)	月額51,000円 (敷金153,000円) 浄化槽使用料 月額1,500円

申込先・問い合わせ  
挟間庁舎建設課 (☎097-583-1111 内線1124)

## 大分エコライフプラザ情報

### フリーマーケット

家庭で不用になった衣類や家電製品などが出品されます。  
日時 ● 5月4日(日) 午前10時～午後2時

### フリーマーケット出店者募集中

- 対象者 由布市または大分市在住の個人またはグループ
  - 出展品 日用雑貨、衣類、おもちゃ、スポーツ用品などで使用可能なもの
  - 募集店数 50店(多数時は抽選)
  - 申込期限 4月18日(金)
- 申込方法等は、大分エコライフプラザ (☎097-588-1410) まで。

## 休日在宅当番医

### ● 内科・外科医

4/13 佐藤医院(庄内)	☎097-582-3131
4/20 南由布クリニック(湯布院)	☎0977-85-5245
4/27 さとう消化器・大腸肛門クリニック(挟間)	☎097-583-8050
4/29 足立クリニック(湯布院)	☎0977-28-2226
5/ 3 新こどもクリニック(挟間)	☎097-583-8277
5/ 4 森整形外科医院(挟間)	☎097-583-3077
5/ 5 岩男病院(湯布院)	☎0977-84-3101
5/ 6 ごとう医院(挟間)	☎097-540-7800
5/11 庄内診療所(庄内)	☎097-582-3600

### ● 歯科医

4/13 かわかみ歯科(挟間)	☎097-586-3418
5/11 木本歯科クリニック(挟間)	☎097-583-3385



人の動き

- 総人口 …… 36,708人(-119)
  - 男 …… 17,541人(-120)
  - 女 …… 19,167人(+1)
  - 世帯数 …… 14,875戸(-17)
- 4月1日現在 ( )は前月比

発行元

由布市役所庄内庁舎総務部総合政策課  
〒879-5498 由布市庄内町柿原 302 番地  
TEL097-582-1111 FAX097-582-3971  
<http://www.city.yufu.oita.jp/>  
印刷：株式会社インタープリント

キ★ラ★リ★編★集

この春、広報担当を離れることになりました。合併前の広報紙を含め、100号近くの作成に携わったことになりました。写真やレイアウト、記事作りと慣れない作業に苦労したこと、締め切りに悩まされた日々が今は懐かしくさえ感じます。取材をとおして多くの方に出会い、いろいろな話を聞かせていただきました。私にとって貴重な財産になりました。取材にご協力いただいた皆さん、ご愛読いただいた皆さん、本当にありがとうございました。(ゆ)

春色といえば「黄色」でしょうか。この季節、菜の花が辺り一面に咲き誇っています。☆昔から花の名前をあまり知らず、大切な人達に花を贈る際にはとても困っていました。しかし、広報担当になったからには季節の花を被写体にすることも多くなるはず…。花の



花粉を気にせず! マスクとカメラを持って、ヒマワリとバラ以外の花の名前を覚えるために、私の奮闘が始まります。(ふ)

▲春色列車に乗ってお出かけしましょう♪

おんぼろは

市長です

No. 28

文・首藤 奉文

みなさんこんにちは市長です。今年も桜のつぼみが大きく膨らんでちらほらと咲き始めました。満開の桜も素晴らしいが、ピンクのつぼみがほころび始めたときの方が自分の胸まで膨らむようで大好きです。新鮮で溢れる力がわいてきます。桜は春になると必ず花を咲かせてくれます。ところがある年からぱつぱりと咲かなくなり、30年ぶりに咲くとしたらどうでしょう。その時の人々の期待と喜びを想像してみてください。実はそれがおきたのです。「堰の元祭り」の復活です。その昔、由布院盆地は水を満々とたたえた湖でした。そこで宇奈岐日女



▲小野屋駅 特急「ゆふ」出発式にて

の神が力自慢の従者権現に、「堰を蹴破って湖の水を無くしてみよ」と命じると権現は縁の一角を力いっぱい蹴飛ばしました。見事に堰が壊れて湖の水が流れ出しました。そしてその後は景観も豊かで、肥沃な盆地が出現したと伝えられています。昔から村人はこの伝説を信じ、堰の元に御神幸殿を造り宇奈岐日女の御神幸を仰ぎ感謝報恩の祭典を毎年執り行ってきました。当時は五つの神輿もでて、川西地区の最大のお祭りとして大変にぎわったそうです。この度、自治委員さん公民館長さんたちでつくる川西校区まちづくり会議(会長溝口正義さん)の皆さんが校区の活性化を図ろうと30年ぶりに復活させました。私が着いたときには会場いっぱいの方が、開会を今や遅しと待っていました。お年寄りの方の顔はうれしきでいっぴいです。源流太鼓、湯平子ども神楽、大衆演劇の公演や手作りの出店などあり、30年ぶりの喜びを味わっていました。自分たちの地域を自分たちの手で元気にしよう。この取り組みこそこれから一番求められることだと思います。地域の元気が、そのご苦労は地区の皆さんの喜びできっと報われると思います。4月は年度の始まり、私も元気に頑張ります。



ゆふ  
UFU

City情報広場

2008

4  
APRIL

Vol.31

まちのスポットライト

ハッピーバースデー／さわやかキッズ

まちかどズームアップ

DEAR 図書館だより

由布市文化財探訪

みんなのひろば

サクラ咲く君へ

photo: 挟間町篠原





# まちの スポットライト

vol.30

このコーナーは  
「元気な人とまち」を応援するために  
シリーズで掲載しています。

“感謝の心を大切に”  
多くの大会で実績に輝く名門  
県柔道界を担うホープが集う  
**挟間柔道クラブ**



熱心に練習をするクラブ生



▲県体重別錬成大会で優勝した3人  
(左から石松さん、小野さん、油布さん)

中学1年生から2年生までの13人が所属する挟間柔道クラブは、毎日楽しく練習をしています。“朝練”では、基礎体力を養うため体操やランニングを中心に行い、授業が終わってからは、挟間中学校の格技館で寝技や打ち込み、投げ込み、乱取りなど本番さながらに本格的な練習をしています。「報恩謝徳」をモットーに掲げる同クラブ。指導者の飯倉猛さんは「ただ指導をするだけでなく、恵まれた環境に感謝する心を忘れず、1人の人間としてあいさつをはじめとする礼儀作法も指導するよう心がけています」と話します。確かに、全員に同じことを教えることも大切ですが、飯倉さんを含めて3人の指導者が、すぐ近くで一人ひとりの良さを伸ばして、個性を引き出すような指導をしていることがこのクラブの強さの秘訣です。

最近の大会実績は、昨年コンパルホールで開催された県中学校新人柔道大会で、男子団体の部で準優勝、個人の部でも4人のクラブ生がベスト4に入りました。また、3月8日に県立総合体育館で行われた県中学校柔道体重別錬成大会では、3人のクラブ生が各階級で見事優勝を果たし、7月に開催される中体連のシード権を見事獲得しました。また、4月に開催される九州選抜中学生柔道大会にも県代表選手として出場する予定です。

年間およそ25の大会に出場し、取材当日も、翌日に県外で行われる大会にむけて、全員が一生懸命に練習をしていました。残念ながら練習中にケガをして現在療養中ですが、この名門クラブをまとめるキャプテン高橋誠之郎さん(中学2年)は、「クラブの強い団結力で、今年の夏に開催される中体連で団体と個人で優勝をしたいです」と自身の悔しさを胸に、クラブを代表して目標を話してくれました。

練習のメニューをこなした後でも声を出し、まだメニューが終わっていないメンバーの練習の様子をしっかりと見ているクラブ生たち。そんな真剣な彼らのこれからの活躍に、期待したいと思います。



目標に向かってがんばる  
子どもたちを紹介します



由布さわやかキッズ 30

元気に楽しくアイト!

## 挟間ドリームズ

小学2年生から小学6年生まで32人が所属する挟間ドリームズ。大分川の清流が流れる中洲賀グラウンドという素晴らしい練習環境のもと、元気に声を出して練習に取り組んでいます。望月健一監督の指導のもと、ランニングから練習がはじまり、柔軟体操やキャッチボールに時間を長く取って、基本をしっかり指導。その後、バッティングからノック、そして本格的に試合形式の練習に進みます。もちろん、あいさつをはじめとした礼儀や、グラウンド内の草むしりや石拾いなども積極的に行っている挟間ドリームズ。望月監督は「グラウンドを使わせてもらっているという感謝の心も同時に教えています」と話します。

ここ2年間は、由布市内の少年野球チームが参加する大会の予選で優勝することがなかなかできず、残念ながら県大会には出場していませんが、現在の6年生を中心としたメンバーで5月上旬に開催される「第28回全日本学童軟式野球大会」の由布市予選を突破することが目標です。チームのキャプテン牧健太郎くん(小学6年生)も、「チームが一丸となって、予選を勝ちたいです」と意気込みを話してくれました。

練習日は毎週水曜日の午後4時30分から午後6時までと、毎週土曜、日曜、そして祝日の午前9時から午後4時まで行っています。見学は自由で、現在チームでは部員を募集中です。目標達成のため、真剣に野球に取り組む、そんな素敵なチームにあなたもぜひ参加してみませんか。お問い合わせは、保護者会会長の奴留湯さん(☎097-583-5651)までお願いします。



## ハッピー4月バースデー

HAPPY BIRTHDAY TO YOU!



くろき りこ  
**黒木 莉苒**ちゃん

平成19年4月29日生 挟間町挟間

莉苒ちゃん1歳のお誕生日おめでとう。莉苒の笑顔を見られるだけでパパもママも幸せ。元気いっぱい育ててね。

てしま そうた ゆうた  
**手島 蒼太・悠太**くん

平成17年4月27日生(蒼太/左)  
平成19年4月16日生(悠太/右)  
挟間町挟間

生まれたときは2人とも小さかったけど、たくさん食べて大きくなってね。



ひらやま めぐみ  
**平山 愛実**ちゃん

平成18年4月27日生 挟間町向原

祝2歳。元気で  
おてんばな愛実。  
天使の笑顔で明るく  
優しい子に育ててね。

さなみ れむ  
**佐波 伶夢**くん

平成19年4月4日生 挟間町下市

おにいちゃん、おねえちゃんにきたえられて元気に育ったね。これからも姉弟3人で仲良くね。



※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総合政策課(☎097-582-1111 内線222)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されたことがない方とします(先着順)。

# まちがどズームアップ

運動

## スローフードで“和心”

3月2日、「第5回地産地消スローフードとの出会いin大分」が湯布院公民館を中心に開催されました。「食」の在り方を考え、食卓の魅力を見つめ直そうと「風の食卓運動」と連携して行われたもので、今年で5回目になります。当日は、東京農業大学の小泉武夫教授が「食は心で始まる」をテーマに講演し、「文化である農業を守り、安全・安心と本来の日本人の姿を取り戻すためにもスローフードを進めよう」と参加者に訴えました。また、講演会後には、「由布院盆地風の食卓を囲む夕べ」として、交流会も開催されました。



▲日本の食料率低下を警鐘する小泉先生

長寿

## 笑顔で100歳に

3月4日、首藤市長が前日の3日に100歳の誕生日を迎えた後藤トミ子さん（庄内町柿原）をお祝いするため、入院中の市内の診療所を訪問しました。「顔色もよいですね。長生きしてください」と花のアレンジメントと記念品を手渡すと、「ありがとうございます」と笑顔で受け取った後藤さん。ご家族の話では「にぎやかで、くよくよしない楽天的な性格が長生きの秘訣では」とのこと。当日はお子さんたちも集まり、みんなで100歳をお祝いしました。



体験

## ボクたち一日消防官

3月6日、由布高校の生徒10人が火災予防運動の一環として、消火・消防体験に取り組みました。当日は、生徒一人ひとりに市消防本部の河野達雄次長から委嘱状が手渡された後、消防隊員から消防車をはじめ高規格救急車や救助用機械などの説明を受けました。続いて県消防学校では、放水訓練と消火器を使った初期消火訓練を体験。最後には消防職員による手作りのカレーを食べながら、消防業務などについて意見交換を行いました。市民の生命と財産を守る消防の「使命と業務」を学ぶことができた貴重な体験になりました。



秀作

## 親子で楽しい時間を共有

歴史を重ね19回目となった「ゆふいんこども映画祭」が3月8日、9日の2日間、湯布院公民館で開かれました。親子で楽しみ、映画を身近に楽しんでもらおうと地域有志により企画運営されており、厳選された国内外の秀作アニメなどが上映されました。2日目には、東映動画でアニメーターとして活躍された山下恭子さんが当時の話をされ、来場者は興味深く聞き入っていました。子どもも大人も映画をとおして、感動を共有する楽しい時間になったようです。



▲体験コーナーで「くるくるアニメ」を作る子どもたち。

交流

## 庄内神楽に魅了されて

3月8日、庄内神楽のPRとファンの拡大を目的に、「庄内神楽体験交流会」がほのほの工芸館で開催され、市内外から15人が参加しました。参加者たちは、神楽で使用する小道具の「御幣」を作ったあと、実際に演目「五方礼始」の舞に挑戦。その後、実際に衣装を着て練習の成果を発表し、庄内子供神楽座による演目「太平楽」を鑑賞しました。また、最後には交流会も行われ、伝統ある庄内神楽の文化にふれることができて、参加者たちは大満足の様子でした。



▲あいさつをする日野座長会会長



▲楽体験で太鼓を演奏♪

上手に御幣  
できたよ。▶



▲各団体による作品展示



▲マンガ教室も開催

披露

## 文化の祭典へようこそ

第8回目となる未来館まつりが、3月9日に開催され、多くの入場者で賑わいました。はさま陣屋太鼓のパフォーマンスで幕開けした文化ホールステージでは、歌やダンス、舞踊から神楽まで幅広い演目で会場を盛り上げました。また、会場内ではもちつきの実演・販売や昔懐かしい綿菓子の販売もあり、お年寄りから子どもたちまで人気を集めていました。地域文化の核である未来館の、未来への可能性を体感することができた一日でした。

生涯学習

## 人生は勉強の連続なり

3月13日、生涯学習を目的とした寿大学の閉級式がはさま未来館で行われました。当日は、講話や学芸会が催され、講話した首藤市長が「皆さんの知識と経験を生かして、一緒に素晴らしい由布市をつくりましょう」とあいさつ。生野忠男運営委員長が「とても勉強になる本大学への参加者を今後は1人でも増やしたい」と謝辞を述べました。今後は、庄内町の「おもと大学」と湯布院町の「ゆふ大学」を含めて、3大学間の交流実現にむけた取り組みが求められます。



受賞されたみなさん。おめでとうございます!▶



支え合い

## 地域福祉の発展をめざして

第2回由布市社会福祉大会が3月26日、はさま未来館で開催されました。当日は、多くの来賓や市内の福祉関係者ら約300人が出席。ダイヤモンド婚（結婚生活60年）35組と、金婚（結婚生活50年）57組の夫婦や、社会福祉活動に貢献した方が表彰されました。続いて、県南落語組合（泥谷玄生会長）によるアトラクションも行われ、会場は笑いで包まれました。今後も、福祉コミュニケーション実現にむけた取り組みが求められています。

図書館だより — Vol.31

# DEAR ディア

由布市立図書館

庄内図書館

湯布院図書館



4月は始まりの月。入学、就職、転勤、結婚、などなど…。新しい環境でスタートする人も多いことでしょう。

毎日の生活で困った場面に直面したら、まず図書館に足を運んでください。きっと解決の糸口が見つかるはずです。

図書館をおおいに利用しましょう。



## 新しく2つのコーナーを設けました

由布市立図書館

**ゆう文庫** 3階雑誌コーナーの前に設置された「ゆう文庫」は、遊・優・友・勇・湯・悠・裕・・・を主題に本を集めました。ゆったりとくつろげるような、心が癒されるような、そんな本をどうぞ。

**生と死** 2階文学の書架に、病気と向き合う人たちの闘病記を中心に、生きること、命の大切さを綴った本のコーナーを作りました。医療情報としても役立つのではないのでしょうか。

## 傷つけられた本の叫び！ 廃棄される本の展示をしています

3階カウンター前に廃棄される本の展示をしています。汚損・破損が激しく利用できずに廃棄される本です。切り取られた本、ページに穴の開いた本、破れたページをセロテープで留めている本・・・どの本を見ても心が痛むものばかりです。少々の汚れや痛みは司書が修理をして書架に戻しますが、修理不可能な本は廃棄せざるを得ません。本の叫び声が聞こえてくるようです。マナーを守り廃棄される本が無くなるよう皆様にご協力をお願いいたします。

4月のテーマ展示

### 「美しきもの」

美しい景色、美しい精神、美しい言葉・・・春の柔らかな陽光の下、ゆったりと美しいものを愛でてください。

4月のミニ個展

### 「子どもの工作」

出展者：枝次 純子さん

子どもの自由な発想で創作された作品の数々。子どもの世界をお楽しみください。

## 図書館まつりが開催されました

3月に閉校した石城西部小学校の児童6人が「おおきなかぶ」を一生懸命演じていました。

親子約120人の参加者は、腹話術や歌あそび、マジック、そして絵本や紙芝居を図書館ボランティアの皆さんと楽しみました。



3月8日(土) 未来館文化ホール

1. 腹話術「やまなしもぎ」
2. 語り「つるのおんがえし」
3. 大型絵本「きょだいなきょだいな」
4. 大型紙芝居「したきりすずめ」
5. パネルシアター「ちっちゃいかえる」
6. 歌遊び
7. 大型絵本「グリーンマントのピーマンマン」
8. マジック
9. 寸劇「おおきなかぶ」

3月9日(日) 図書館3階カウンター前

「体験押し花教室」  
二ノ宮文子先生の指導で押し花を散りばめた「菜(しおり)」を作りました。



## 4月のカレンダー

□ 3館の休館日

○ 3館のおはなし会

<http://library.yufu-city.jp/>  
mail: h\_tosho@city.yufu.oita.jp

### 由布市立図書館からお知らせ

TEL.097-586-3150 FAX.097-583-1186

日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				

5月の休館日 3(出)~6(火)・12(月)・19(月)・26(月)・27(火)

5月のおはなし会 21(水)・24(土)

### 庄内図書館からお知らせ

TEL.097-582-0214 FAX.097-582-0683

日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				

5月の休館日 当分の間休館します

5月のおはなし会 18(日)

### 湯布院図書館からお知らせ

TEL.0977-84-2604 FAX.0977-84-2603

日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				

5月の休館日 当分の間休館します

5月の読みかたり 15(土)

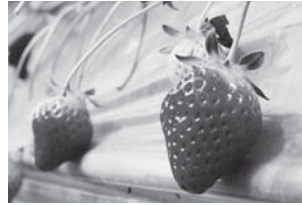


# 農業NOW

今月は“JAさわやか莓同志会”です。



▲収穫をする工藤会長



▲まさに“紅色の宝石”



▲おいしいいちごはいらんかえ♪



◀パッケージセンターを  
設置して分業化へ

ビタミンCたっぷりの  
いちごをぜひ!



みなさんはいちごの甘い香りをご存知ですか?今の時期はもちろんのこと、11月から6月ごろまで収穫されるいちご。甘い香りとともに春がやって来ました。

ここは、庄内町淵地区。朝7時、JAさわやかいちご同志会会長の工藤俊次さんの一日が始まります。奥さんとふたり、まさに二人三脚でいちごを作って約30年。高設栽培を行っており、3年前には品種を“とよのか”から“さがほのか”へ転換しました。「特に、温暖化に伴う温度対策と病気に気を配っています」と話す工藤会長。

今、市場は量販店が中心で、大規模生産地でないとなかなか対応が困難な状況の中、43人から成る同志会でも大分市との共販を検討しており、生産者のさらなる「所得の拡大」につながる取り組みをはじめています。また、必ず登録農薬の使用とともに回数を減らし、パックには生産者の名前を記入するなど「安全・安心」対策も行っています。今後、同志会では県が推進する認証制度である「e-naおおいだ」の認証取得をめざすそうです。

最近の原油高騰はボイラー等を使用するいちご生産者にも大きな打撃を受けています。会員の高齢化にもなって、いかに負担をなくしていくかが今後のポイント。「出来るだけ長く続けることができ、40~50歳代の若い世代にはさらに規模拡大をめざして欲しい。もちろん、新規参入も大歓迎です」と最後に工藤会長が話してくれました。

生産者の思いが、いちごを“真っ赤”に染めているかもしれません。本レポートを通じて、特産品たる理由が少し分かったような気がしました。

## YUFU農業ニュース

### あと一品目の栽培をめざして

3月18日、湯布院町直販組織連絡協議会(通称ゆのか)の総会が、湯布院コミュニティセンターで行われました。湯布院町内の直売所や旅館等に出荷する生産者の「勉強と交流の場」として発足した同協議会も7年目を迎え、82人の生産者が栽培講習会や先進地視察研修を通して、消費者へ安心・安全な農産物の提供に努めています。「新しい野菜を一つ栽培して、会員一人ひとりが一歩前進するのが目標です」と語る田代喜徳郎新会長。総会後には、「特殊野菜の栽培法」をテーマに春野菜の事例発表も行われました。



▲JAゆふいん営農指導員  
による事例発表

会員向けに作成された▲  
野菜栽培の参考資料



~このコーナーは農政課との共同  
企画です~ (ふ)

# 由布市文化財探訪

その.27

今回は挟間地域の中畑にある「中畑石幢」を紹介합니다。

挟間町、最古の石幢といわれる中畑石幢は、挟間町来鉢から別府市内成へと向かう市道来鉢・中畑線沿いの中畑徳台寺の手前にあります。

基礎は八角錐・幢身・中台・幢柱も八角に造られ、幢柱八面のうち六面には六地藏立像、残り二面には、閻魔双王座像が彫られています。笠も八角で総高約2mの安定感のある石幢です。

幢身には多数の刻銘が彫られ、永い年月の間に損傷し磨耗していますが、わずかに判読できます。

一部には、「周而□□明応六稔竜集己霜月初三日本願比丘祐普施主浄祐□□」とあります。

この中の明応六稔とは、明応6年(1497年)で室町時代の後期に入ったばかりのころであり、この地方における浄土宗やその信仰などを解明する上で、貴重な資料です。



▲中畑石幢

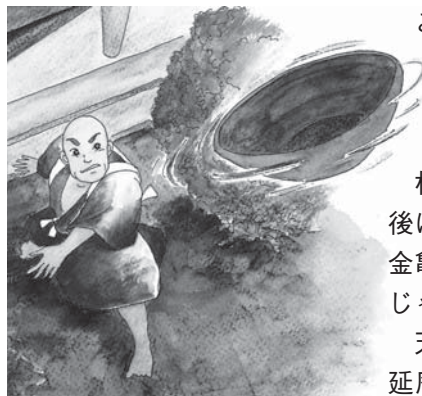
参考文献  
『第三集 挟間町の文化財』より

## ●次回紹介は……

由布市指定文化財「東大津留の宝塔二基」を紹介합니다。お楽しみに!

## 伝説「金亀和尚と鉄鉢」

挟間町来鉢にはつぎのような言い伝えがあります。



これはな、来鉢が蛙ヶ原ち呼ばれちよったころん話じゃ。

村にお社があっち、後にそこへ祭られた金亀大権現様お話しじゃ。

天長4年(828年)、延暦寺の坊さんじ、

比叡山の金亀和尚が八幡大神のご神託を受けち、豊後国にやってきたんじゃ。宇佐神宮に一千日の間こもり修行をなさったんと。そんな時、金亀和尚は靈験を受け、八幡社を柞原山に迎えちおまつりしたそうな。

その後、金亀和尚が、比叡山に帰るこつになったんと。和尚は「この鉄鉢の落ちた所が、私の死後の靈の安住の地なり」と手に持った鉄鉢を、大空に向こうち「えい!」と投げたんと。そんな鉄鉢がの、今ん来鉢神社ん杜ん木ん上に止まっちキラキラ光ったんじゃそうな。金亀和尚が比叡山に帰った翌年、和尚はなくなつたんと。その神霊を金亀大権現様としち、お社におまつりしちからというもんは、村ん衆は、社号を和尚宮と改めち、おまつりしたそうな。鉄鉢が飛んじ来た所ち言うんで、それまで蛙ヶ原とゆうちよった村ん名前を「来鉢」ちいう名前に改めたちゆうことじゃ。

※上文とさし絵は『挟間町の伝説と民話 古人より』

## 問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館  
☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係  
☎ 0977-84-3111 (内線234)



HOT LINE

# みんなのひろば

由布市総合政策課  
☎097-582-1111 内線222

## 試験

### 警察官A採用試験

区分〈男性〉一般、語学(英語)、語学(北京語)、武道(柔道)〈女性〉一般、語学(英語)、語学(北京語)

試験日 5月11日(日)

試験会場 大分商業高校

受付期限 4月18日(金)

問い合わせ 県人事委員会事務局  
公務員課(☎097-506-5212)



### 調理技術技能評価試験

料理区分 すし料理、中国料理、給食用特殊料理

実技試験日 7月26日(土)~8月22日(金)

学科試験日 7月28日(月)

受験申請書請求期限 4月23日(水) ※消印有効  
→受験資格や試験実施場所などの詳細は下記まで  
(社)調理技術技能センター(☎03-3667-1867)

### 危険物取扱者試験

日時 6月22日(日) 午前10時

場所および種類 日本文理大学(甲種、4類を除く乙種、丙種)、大分大学(乙種4類)、別府青山中学校(甲種、乙種全類、丙種)

受付期間 4月21日(月)~5月8日(木)

願書配布場所 由布市消防本部予防課、県消防保安室など ※現在配布中です。

願書提出先 消防試験研究センター大分県支部(☎097-537-0427)

## 相談

### 行政相談

役所の仕事(年金、道路、窓口サービス等)について、困っていることがある、どこに相談してよいか分からないことがありましたらご相談ください。



日時	場所	行政相談員
4月18日(金) 10:00~15:00	市役所庄内庁舎 1階	渡邊 音一
4月24日(木) 13:00~16:00	湯布院社協センター 2階	足利 能彦
5月3日(土) 9:00~12:00	はさま未来館 2階	大嶋 昌子

問い合わせ 総務課(☎097-582-1111 内線211)

### 不動産相談

不動産に関すること(売買、賃貸、境界など)で分からないことや困っていることがありましたら、お気軽にご相談ください。相談は無料です。

日時 5月2日(金)および6月2日(月)の午前8時30分~正午まで ※6月より毎月第1月曜開催

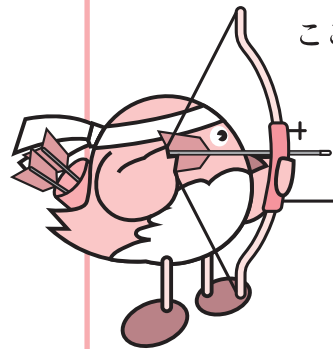
場所 市役所庄内庁舎 1階相談室

相談員 大分県宅地建物取引業協会 専務理事  
土屋祐二 氏

問い合わせ 総務課(☎097-582-1111 内線211)

## 2008 チャレンジ! おおいた国体

ここから未来へ 新たな一歩



由布市はゴルフ(少年男子)、アーチェリー、銃剣道、ライフル射撃、ラグビーフットボール(少年男子)の開催地です。おおいた国体は平成20年9月27日~10月7日の開催です。

チャレンジ! おおいた国体 由布市実行委員会

## 教室・研修会

### ホームヘルパー養成研修会

**期間** 6月12日(木)～8月26日(火)の間の25日間実施  
**場所** オアシスひろば21 (大分市高砂町)  
**対象者** 58歳以上67歳まで(今年6月12日現在)で、研修終了後、介護関連業務に就職(業)可能な方。  
**受講料** 無料  
**申込期間** 5月2日(金)～6月3日(火)  
**申込先・問い合わせ** 由布市シルバー人材センター(☎097-540-7992)

### 介護支援専門員更新研修

**日程** 7月以降の8日間  
**場所** 県社会福祉介護研修センター  
**対象** 介護支援専門員番号の下4桁0001～3410の方で、今後実務に就く予定の方  
**申込期間** 5月7日(水)～5月31日(土)  
**申込先・問い合わせ** 県社会福祉介護研修センター(☎097-552-6888)

### 陶芸入門教室

初心者を対象とした陶芸技術を学ぶ講座です。

世界で一つだけの陶器を作ってみませんか。

**期間** 毎週木曜日の午後1時～午後4時30分(5月10日～9月27日の間20回)  
**場所** 川西地区公民館(湯布院町中川)  
**講師** 中西重昌さん

**受講料** 6,000円

**申込方法** はがきまたは電話でお申し込みください。

**申込期限** 4月30日(水)

**申込先** 川西地区公民館(☎0977-84-5022)〒879-5104 由布市湯布院町中川1358番地1



## 募集

### ゆう湯健康ウォーキング参加者募集

温泉と緑に囲まれた湯布院をタウンウォッチングしながら、あなたも楽しくウォーキングしませんか。



**日時** 5月18日(日) ※雨天決行

(午前9時から受付、午前9時40分スタート)

**集合場所** ふれあい広場(湯布院健康温泉館 隣)

**コース** 5km・15kmの2コース(同時にスタート)

**参加料** 大人200円、高校生以下100円

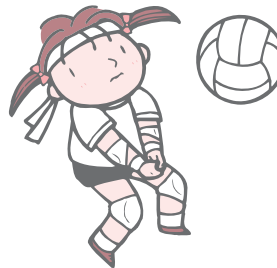
**申込期限** 5月15日(休)

※参加賞として、湯布院・湯平ウォーキングマップとタオルを差し上げます。また、当日は雨具と水と弁当(15km参加者のみ)を持参してください。

※当日は無料送迎バスも運行します。詳しくは下記までお願いします。

**申込先・問い合わせ** 由布高原ウォーキング協会(☎/FAX 0977-85-5345)

### 県民すこやかスポーツ祭参加者募集



県民すこやかスポーツ祭が、5月に市内の各地で開催されます。県民ならだれでも参加できますので、みんなで心地よい汗を流しましょう。

種目名	ウォーキング	ソフトバレーボール	ウォークラリー
期日(曜日)	5月18日(日)	5月24日(土)	
会場	湯布院町ふれあい広場	挾間体育センター	旧庄内町老人福祉センター
参加対象	小学生以上	18歳以上	なし
募集人数	200人	250人	100人
参加料(保険料含む)	一般300円(高校生以下100円)	1チーム1,000円	1人300円(小学生以上)

**問い合わせ** 生活学習課体育振興係(☎0977-84-3111内線223)

## お知らせ

## 女性の再就職支援のお知らせ

県では児童を保育所に預けて、県が指定する3ヵ月または4ヵ月のパソコンや医療事務などの職業訓練を受講されている方に対し、保育料の半額を助成します。対象の期間は訓練の受講中および修了後の求職1ヵ月間です。

**問い合わせ** 県雇用・人材育成課 (☎097-506-3343)

※訓練の詳細や受講のお申し込み等は、最寄りのハローワークまたは県立高等技術専門学校までお願いします。

## 労働保険料の申告・納付は5月20日までに

平成20年度の労働保険(労災保険と雇用保険)の年度更新手続きは、5月20日(火)までです。

労働者を雇用している事業主の方には、「労働保険概算・確定保険料申告書」を送付していますので、早めに手続きをお願いします。また、石綿(アスベスト)健康被害救済のための「一般拠出金」の申告・納付につきましても、併せてお願いいたします。

**問い合わせ** 大分労働局労働保険徴収室 (☎097-536-7095)

## 銃砲刀剣類登録審査会

「銃砲刀剣類登録証」がついていない古式銃砲や刀剣類は所持できないので、必ず県教育委員会の審査に出向き、登録証の交付を受ける必要があります。



**日時** 5月14日(水)、7月9日(水)、9月10日(水)、11月12日(水)、1月14日(水)、3月11日(水)の午前10時30分～午後4時

**場所** 県総合庁舎6階61会議室  
(3月のみ1階11会議室)

**持参品** 現物、発見届出済証、  
登録手数料(1件6,300円)

※登録証を紛失した場合は、登録証の再交付を受けなければなりません(手数料:1件3,500円)

**問い合わせ** 県教育庁文化課 (☎097-536-1111 内線5498)

## スポーツ

## 第3回由布市少年少女剣道大会

3月9日(日)、湯布院中学校体育館で由布市剣道連盟主催の少年少女剣道大会が行われました。約60人の剣士による熱戦が繰り広げられました。

各部の結果は次のとおり(敬称略)

**【小学校1、2年生】**優勝:東郷泰河(竹友会)、準優勝:梶原菜(竹友会)、3位:八木勇磨(竹友会)

**【小学校3、4年生】**優勝:東郷佳祐(竹友会)、準優勝:山村一将(竹友会)、3位:小野直哉(庄内尚武会)

**【小学校5年生男子】**優勝:平野祐一(挾間少年剣道クラブ)、準優勝:佐藤隆耀(挾間少年剣道クラブ)、3位:梶原柁平(竹友会)

**【小学校5、6年女子】**優勝:種木奏音(竹友会)、準優勝:都智末(竹友会)、3位:山村皐月(竹友会)

**【小学校6年生男子】**優勝:木津悠輔(竹友会)、準優勝:平野嶺介(竹友会)、3位:衛藤聡志(竹友会)

**【中学生】**優勝:小野智史(庄内尚武会)、準優勝:河原遥(竹友会)、3位:木村拓嗣(竹友会)



## 第17回庄内町交通安全グレースポール大会

3月18日(火)、交通安全協会庄内地区支部の主催によるグレースポール大会が、庄内総合運動公園の多目的広場で行われました。交通安全の意識高揚と交通マナーの普及徹底に努め、交通事故防止を図る目的で、今年は各地区から17チームが出場しました。

(結果は以下のとおり)

**【市長杯】**竹の中チーム(大津留分会)

**【支部長杯】**五ヶ瀬チーム(東庄内東分会)

**【議長杯】**松ノ木チーム(東庄内西分会)

**【JAさわやか杯】**宇南水足チーム(西庄内東分会)

# 春のあでかけ

さあ春です。イベントも盛り沢山!  
ぜひ皆さん出かけてみませんか?

## 情報

### 湯布院温泉まつり

温泉の恵みに感謝し、商店街通りを中心に御輿や、各地区が趣向を凝らしたわいわい道中行列が練り歩きます。また、対抗競技では、お湯かきレースが開催されます。



- 日時 4月20日(日) 10:00~20:30
- 場所 花の木通り
- 内容 由布市キャンペーンレディ発表、わいわい道中行列、お湯かきレースなど  
※交通規制等がありますので、交通指導員の指示に従ってください。

#### ●車両通行止め区間

花の木通り 4月20日(日) 9:00~22:00  
(まつり終了後、交通規制を解除します)

#### ●交通制限区間(片側通行)

4月20日(日) 12:00~15:00  
駅前通り・花の木通り・野田通り・由布見通り・平成通り・駅前中央通り・参宮通り  
(行列通過後、交通規制を解除します)

#### 前夜祭のお知らせ

- 日時 4月19日(土) 17:00~20:00
- 内容 歌と踊りと芝居の祭典
- 車両通行止め 花の木通り 4月19日(土) 16:00~22:00

### 第29回 由布岳山開き祭

- 日時 5月11日(日)
- 場所 由布岳正面登山口
- 内容 由布岳での安全祈願祭  
記念品・豚汁の配布



### 庄内神楽定期公演

今年で17年目を迎える定期公演が始まります。5月から10月までの第3土曜日(8月は第2土曜日)は、ぜひ皆さん神楽殿へお越しください。



- 日時 5月17日(土) 午後6時~午後9時
- 場所 庄内総合運動公園神楽殿
- 出演座 大龍神楽座・平石神楽座
- 入場料 300円(高校生以下無料)



### 第29回 黒岳山開きとシャクナゲ観賞登山

- 日時 4月29日(祝) 午前8時30分~
- 場所 じろそ村キャンプ場(庄内町阿蘇野)、黒岳
- 内容 シャクナゲ観賞登山(前岳まで)、トレッキング、もちまき  
※登山者へ豚汁のサービスもあります。

問い合わせ ●商工観光課 (☎0977-84-3111)

